

シニア海外ボランティア

平成21年度春 国別要請集

平成21年 4月

独立行政法人国際協力機構
青年海外協力隊事務局

J/333,9
SE
21-1

15284



平成21年度SV春募集 国別要請一覧

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁
アジア							
インドネシア 4件	SL00609C01	水産教育	1	ベトナム 4件	SL02709C03	品質・生産性管理	48
	SL00609C02	農業機械	2		SL02709C04	輸出促進	49
	SL00609C03	養蜂	3	マレーシア 5件	SL00909C01	コンピュータ技術	50
	SL00609C04	日本語教育	4		SL00909C02	職訓校支援(クアンタン)	51
ウズベキスタン 6件	SL76309C01	日本の社会制度と法	5		SL00909C03	職訓校支援(クム)	52
	SL76309C02	中小企業育成	6	SL00909C04	植物分類学	53	
	SL76309C03	国際金融論	7	SL00909C05	公共交通	54	
	SL76309C04	コンピュータプログラミング	8	モルディブ 2件	SL05709C01	船舶エンジン整備	55
	SL76309C05	日本の金融システム	9		SL05709C02	冷凍機器・空調修理	56
	SL76309C06	銀行業務	10	モンゴル 16件	SL04509C01	植物細胞培養	57
カンボジア 6件	SL02109C01	教育政策	11		SL04509C02	養護	58
	SL02109C02	鑑識・科学捜査	12		SL04509C03	微生物分析・検出	59
	SL02109C03	PCインストラクター	13		SL04509C04	テレビ番組制作監督	60
	SL02109C04	土木工学	14		SL04509C05	日本語教育(教育大学)	61
	SL02109C05	食品衛生管理	15		SL04509C06	日本語教育(教育局)	62
	SL02109C06	放送技術設備	16		SL04509C07	組織培養	63
キルギス 3件	SL74509C01	視覚障害者指導	17		SL04509C08	穀物育種	64
	SL74509C02	プログラミング	18		SL04509C09	家畜非感染症	65
	SL74509C03	特殊教育	19		SL04509C10	環境化学分析	66
スリランカ 2件	SL06609C01	食品加工・流通	20		SL04509C11	美容師指導	67
	SL06609C02	自動車整備	21		SL04509C12	機械工学	68
タイ 6件	SL01809C01	排水処理	22		SL04509C13	廃棄物管理	69
	SL01809C02	PCネットワーク	23		SL04509C14	廃棄物収集車保守	70
	SL01809C03	ソーシャルワーカー	24		SL04509C15	計量経済学	71
	SL01809C04	作業療法士	25		SL04509C16	環境化学検査	72
	SL01809C05	気象	26	ラオス 2件	SL02409C01	武道館運営	73
	SL01809C06	看護研究(ブッチナラー)	27		SL02409C02	障害者スポーツ	74
ネパール 5件	SL06009C01	柑橘栽培	28	中華人民共和国 8件	SL03309C01	観光日本語	75
	SL06009C02	警察車両管理	29		SL03309C02	生産管理	76
	SL06009C03	看護教育	30		SL03309C03	ソフトウェア開発プロジェクト管理	77
	SL06009C04	看護管理	31		SL03309C04	ビジネスマナー	78
	SL06009C05	作業療法(CBR)	32		SL03309C05	日本語教育(大連)	79
パキスタン 6件	SL06309C01	養護教育アドバイザー	33		SL03309C06	日本語教育(北京)	80
	SL06309C02	作業療法	34		SL03309C07	自動車整備教育	81
	SL06309C03	オート・ディーゼル工学	35		SL03309C08	土壌改良	82
	SL06309C04	土木工学	36	中近東			
	SL06309C05	電気工学	37	エジプト 2件	SL46309C01	溶接検査	83
	SL06309C06	電子工学	38		SL46309C02	建設機械電装整備	84
ブータン 7件	SL04809C01	製パン・製菓	39	シリア 10件	SL44209C01	ジャガイモ育種	85
	SL04809C02	体育	40		SL44209C02	株式取引業務	86
	SL04809C03	農産品加工	41		SL44209C03	繊維化学	87
	SL04809C04	組織培養	42		SL44209C04	残留分析	88
	SL04809C05	総合的病虫害管理	43		SL44209C05	薬品分析機器の保守管理	89
	SL04809C06	交通行政	44		SL44209C06	溶接	90
	SL04809C07	文化財修復	45		SL44209C07	機械加工	91
ベトナム 4件	SL02709C01	生産性管理	46		SL44209C08	自動車整備(ホームス)	92
	SL02709C02	中小企業経営管理	47		SL44209C09	空手道(ダラア)	93
					SL44209C10	空手道(ホームス)	94

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁
チュニジア 11件	SL47509C01	服飾	95	アルゼンチン 18件	SL30309C12	生産管理	141
	SL47509C02	生物資源工学	96		SL30309C13	製鋼	142
	SL47509C03	廃棄物処理	97		SL30309C14	プラズマ加工・処理	143
	SL47509C04	無焼成レンガ	98		SL30309C15	バイオ燃料の利用	144
	SL47509C05	食品残留物検出	99		SL30309C16	花き栽培	145
	SL47509C06	発酵工学	100		SL30309C17	植物病害の生物的防除	146
	SL47509C07	造園・緑地管理	101		SL30309C18	省エネルギー	147
	SL47509C08	コミュニティー開発	102		ウルグアイ 7件	SL33309C01	地域保健医療システム
	SL47509C09	食品包装	103	SL33309C02		大型特殊車両整備	149
	SL47509C10	労働衛生	104	SL33309C03		海水魚養殖	150
	SL47509C11	プロジェクト管理	105	SL33309C04		淡水魚養殖	151
モロッコ 5件	SL46909C01	日本語教育(ラバト)	106	SL33309C05		作業療法	152
	SL46909C02	水産物加工	107	SL33309C06		看護サービス向上	153
	SL46909C03	養護	108	SL33309C07		中小企業育成	154
	SL46909C04	料理	109	エクアドル 2件	SL31809C01	印刷・製本	155
	SL46909C05	日本語教育(カサブランカ)	110		SL31809C02	院内感染症対策	156
ヨルダン 5件	SL42409C01	TQM推進	111	エルサルバドル 5件	SL22709C01	下水道整備計画	157
	SL42409C02	マルカ職訓センター運営管理	112		SL22709C02	組織培養	158
	SL42409C03	アカバ職訓センター運営管理	113		SL22709C03	乳製品加工	159
	SL42409C04	工業デザイン	114		SL22709C04	環境行政アドバイザー	160
	SL42409C05	ソーシャルワーカー(ジェラシュ)	115		SL22709C05	合気道	161
アフリカ				グアテマラ 1件	SL23309C09	剣道	162
ウガンダ 2件	SL54509C01	養護	116		コスタリカ 6件	SL21509C04	生活改善・一村一品
	SL54509C02	日本語教師	117	SL21509C05		マーケティング(一村一品)	164
エチオピア 3件	SL50609C07	給水施設設計	118	SL21509C06		省エネルギー	165
	SL50609C10	水道施設設計	119	SL21509C09		医療ガス設備設計	166
	SL50609C11	電気設備設計(水道)	120	SL21509C10		省電力推進	167
ケニア 3件	SL51509C01	オートメーション	121	SL21509C11		アグロフォレストリー	168
	SL51509C02	柔道(刑務所職員訓練校)	122	コロンビア 5件	SL31509C01	生産性向上	169
	SL51509C03	柔道(警察訓練学校)	123		SL31509C02	鑄造技術	170
ザンビア 2件	SL55109C40	通信・電気・電子工学	124		SL31509C03	植物病理	171
	SL55109C41	土木工学水理分野	125		SL31509C04	義肢装具士・製作	172
ボツワナ 2件	SL50309C10	電子工学	126		SL31509C05	金型	173
	SL50309C11	環境教育	127	セントルシア 1件	SL25709C01	地熱利用・発電	174
マラウイ 1件	SL52409C21	地質調査	128		チリ 2件	SL31209C01	マーケティング
ルワンダ 1件	SL63609C01	自動車整備	129	SL31209C02		市場調査	176
中南米				ドミニカ共和国 7件	SL22409C01	機械工学(マトロニクス)	177
アルゼンチン 18件	SL30309C01	資材検査	130		SL22409C02	度量衡	178
	SL30309C02	システム管理・改善	131		SL22409C03	テレビ番組製作	179
	SL30309C03	視聴覚教材	132		SL22409C04	中小企業育成(北部)	180
	SL30309C04	野菜栽培	133		SL22409C05	冷凍機器・空調	181
	SL30309C05	情報セキュリティ管理	134		SL22409C06	気象	182
	SL30309C06	クリーナープロダクション	135		SL22409C07	計測器校正	183
	SL30309C07	小家具の設計	136	ニカラグア 1件	SL24809C01	鍼灸マッサージ師	184
	SL30309C08	青果物収穫後の鮮度保持	137		パナマ 15件	SL25109C01	機械設計
	SL30309C09	芳香植物精油抽出	138	SL25109C02		機械修理	186
	SL30309C10	自然保護区管理	139	SL25109C03		有機農業	187
	SL30309C11	水域資源環境評価	140				

国名	要請番号	指導科目	頁	国名	要請番号	指導科目	頁	
パナマ 15件	SL25109C04	経営管理	188	トンガ 9件	SL13009C05	漁業生産	236	
	SL25109C05	漁業生産	189		SL13009C07	日本語教育	237	
	SL25109C06	船舶機関	190		SL13009C13	地震観測網	238	
	SL25109C07	水産海洋学	191		SL13009C14	沿岸資源増養殖	239	
	SL25109C08	航海運用学	192		SL13009C15	上水道漏水検知	240	
	SL25109C09	船外機保守	193	バヌアツ 5件	SL13609C10	土木	241	
	SL25109C10	冷凍機器・空調	194		SL13609C11	看護学校運営	242	
	SL25109C11	渉外促進	195		SL13609C12	PCシステム管理改善	243	
	SL25109C12	工業団地整備	196		SL13609C14	コンピュータ教育(マラホア高)	244	
	SL25109C13	病虫害防除	197		SL13609C17	算数教員養成	245	
	SL25109C14	新生児スクリーニング	198	バブアニューギニア 5件	SL12409C06	農業教育	246	
	SL25109C15	プラスチック製品	199		SL12409C07	自動車整備	247	
	パラグアイ 10件	SL32409C01	印刷		200	SL12409C08	理数科教育(カバレオ)	248
		SL32409C02	家具製作		201	SL12409C09	実験指導	249
		SL32409C03	育種(園芸)		202	SL12409C10	理数科教育(ウエワク)	250
SL32409C04		作物病虫害対策	203	パラオ 5件	SL16609C01	データベース構築	251	
SL32409C05		大豆育種	204		SL16609C02	都市計画	252	
SL32409C06		農薬成分分析	205		SL16609C03	算数	253	
SL32409C07		理学療法士	206		SL16609C04	作業療法士	254	
SL32409C08		淡水魚養殖	207		SL16609C05	廃棄物処理	255	
SL32409C09		土壌分析	208	フィジー 6件	SL10609C13	自動車整備	256	
SL32409C10		病害防除	209		SL10609C14	航空工学	257	
ペルー 2件	SL32709C01	生産性向上	210		SL10609C15	気象学	258	
	SL32709C02	高齢者福祉	211		SL10609C16	情報処理	259	
ポリビア 11件	SL30609C01	養鶏	212		SL10609C17	養殖	260	
	SL30609C02	果樹栽培	213	SL10609C18	再生可能エネルギー	261		
	SL30609C03	農業改良普及員	214	ミクロネシア 1件	SL11509C01	エネルギー管理	262	
	SL30609C04	畜産技術普及員	215					
	SL30609C05	改善指導	216					
	SL30609C06	水理地質学	217					
	SL30609C07	廃棄物処理(ティキハヤ市)	218					
	SL30609C08	織物指導	219					
	SL30609C09	無収水対策(スクレ)	220					
	SL30609C10	無収水対策(ラパス)	221					
	SL30609C11	廃棄物処理(トリニダ市)	222					
ホンジュラス 5件	SL23909C01	障害児教育	223					
	SL23909C02	市場開拓(日本市場)	224					
	SL23909C03	輸出振興・投資促進	225					
	SL23909C05	自動車整備	226					
	SL23909C06	植林	227					
メキシコ 1件	SL24509C01	渉外促進	228					
大洋州								
サモア 3件	SL13909C06	日本語教育	229					
	SL13909C07	理数科教育	230					
	SL13909C08	空港電気設備	231					
トンガ 9件	SL13009C01	自動車整備	232					
	SL13009C02	船舶機関維持管理	233					
	SL13009C03	冷凍・空調機器保守	234					
	SL13009C04	配管	235					



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 09 - C - 01)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 漁業生産 (コード 1802) 指導科目 水産教育	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Fishery Production 指導科目(英) Marine and Fisheries Management Training			2	21 / 4	
				3	/	

プログラム番号・名 00699999999999999999 プロジェクト名
 インドネシア その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries,,

2) 配属先名 (日本語) 海洋水産人材開発庁 海洋水産研修センター
 (英語) Marine and Fisheries Human Resources Development Agency, Marine and Fisheries Training Center

3) 任地 ジャカルタ特別州
 首都(ジャカルタ)から 東 方向 0 Km
 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当センターは1972年に設立された職員数480名(教官112名、事務職員368名)の組織であり、全国の6支所で水産業従事者、NGO及び地方自治体職員に対する技術研修を実施している。2007年度は、漁村民3531名、自治体職員1674名に対する研修及び教官に対するセミナーを8回実施した。センターには日本留学経験者、JICA研修員OBが複数いる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 インドネシアは広大な漁業水域を有していることから、漁業開発の余地が大きいため、より効果的な人材育成を目的とした研修内容の見直しが求められている。技術水準の高い日本の水産研修システムを導入することにより、人材育成水準向上を目的として、今回のSV要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 水産業全般に関する、
 ① 現行の研修課程(カリキュラム、テキスト、シラバス、水準、時間数、教材等)の評価・分析
 ② 研修運営システムの評価・分析
 ③ 施設・設備の評価・分析
 ④ 改善策提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、コピー機、プロジェクター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修スタッフ(25歳～50歳) 水産業従事者、水産物加工者、漁村民	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 指導対象が男性であるため。
・学歴 大卒	学歴理由: 全学歴者を対象に指導を行うために必須
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実践的知識と技術が必要
・教育または研修機関での実務経験	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性

○ 有 ◎ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-------------------------	-----	----	------------

概地況 気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 28 日

要請番号(SL 006 - 09 - C - 02)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 農業機械 (コード 1202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 3
	指導科目 農業機械			2	21 / 4
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Agricultural Machinery			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) タカラール県農業事務所 (英語) Takalar Local Government, Division of Agriculture
	3) 任地 南スラウェシ州タカラール 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タカラール県農業局は、総務、食料・園芸、プランテーション、森林、畜産という5つの部署で構成されており、県内の農家に対して提供しているサービスの内容として①農林業に関する様々な研修の提供 ②農業生産に必要な経済インフラの整備 ③病害虫の予防、が主に挙げられる。同局の職員数は89名で、そのうち食料・園芸課には8名のスタッフが在籍している。予算は2007年度実績で6.8万米ドルが措置された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州のとうもろこし年間生産量は、インドネシア国内でも五本の指に入る有数の生産地である。また、米については、とうもろこしほど他地域と比較して優位性はないものの、収穫量ではそれを凌ぎ、将来の発展可能性を秘めている。同州内でもそうした農産物の産地であるタカラール県においては、モデル地域として他県をリードしていく役割が期待されている。しかしながら、県下の農民は、中央政府や地方政府の支援を通じて購入した農業機械、具体的にはトラクターや送水ポンプのメンテナンス技術が欠けているため、効率的な農業が行えていないという課題がある。そのため、こうした領域での技術向上に資するSV派遣の要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 タカラール県農業局をベースに、県下の米・とうもろこし生産者グループを巡回訪問し、農業機械に関するメンテナンス講習会を行ったり、現場での具体的な保守管理方法を指導することで、農業生産を向上させていく。また、この成果を他の生産者グループに波及させていくことが求められている。なお、具体的な業務としては以下のようなものが考えられる。 1. 県下の米・とうもろこし生産者グループを訪問し、モデルグループを特定する。 2. 農業機械の保守管理のためのアクションプランを策定し、実施する。 3. 得られた成果を他の生産者グループに波及させる。 5. 農業機械のメンテナンス標準化に関するマニュアルを作成する。		
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、事務用品、電話、Fax等 トラクター(クボタ及びヤンマー社製が中心)、送水ポンプ(ホンダ及びヤンマー社製が中心)など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性、タカラール県農業局長 50歳代 男性、食料・園芸課長 40歳代 女性、食料・園芸課職員 40歳代 米・とうもろこし生産者グループ500名以上	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・M: C) □ (V・M:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: インドネシア側からの要請であるため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: インドネシア側からの要請であるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 28 日

要請番号(SL 006 - 09 - C - 03)

調査者名:池上 実

国名	職種 / 指導科目 (コード 1302)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 養蜂	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 養蜂			2	21 / 4	
	職種(英) Bee Keeping 指導科目(英) Bee Keeping			3	/	

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) マロス県林業事務所 (英語) Maros Local Government, Division of Forestry
	3) 任地 南スラウェシ州マロス 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マロス県林業局森林保護課では、国からの補助金による事業として①県内の森林に関するリハビリテーション、②農地に活性化、独自予算による県内の林業関係の製品の技術支援、特に養蜂については養蜂業者の組織化と活動モニタリング・評価、研修を通じた技術支援、流通・加工に関するインフラ整備を行なっている。同課年間予算は3,200米ドル(2007年度実績)。県林業局の職員数は99名で、うち養蜂に携わる職員は11名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州における養蜂は、産業規模としては大きくはないものの、初期投資への負担が少ないことから、地方の農民がサイドビジネスとして起こしやすく、過去三年間で急激に伸びてきた産業である。マロス県は、南スラウェシ州の中でも生産者グループが多く(六つ)、また養蜂のインキュベーターとして指定されている県である。しかし、現在の伝統的な養蜂の手法では一定の質をもつ蜂蜜の生産が困難であることが指摘されている。また、現場のニーズとしては、ロイヤルゼリー等の新製品開発、蜂の効果的な飼育手法の開発、天然蜂巢から人工蜂巢への移転手法など、養蜂に関する技術的な改善が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 マロス県林業局をベースに、県下の生産者グループを訪問し、養蜂に関する課題分析と、それを踏まえた改善のためのアクション・プランの策定、そして協力者とともにパイロット養蜂を行い、この成果を他の生産者グループに波及させていくことが求められている。具体的な業務としては以下のようなものが考えられる。 1. 生製品の質的改善のためのアクション・プランを策定する。 2. 協力者とともにパイロット養蜂を行う。 3. 2. の成果を他の生産者グループに波及させる。 4. 養蜂の標準化に関するマニュアルを作成する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、事務用品、電話、Fax等 但し、養蜂作業に要するマスク、ジャケット、手袋、ブーツなどの基礎装備は予備がないため、自ら用意する必要がある。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、マロス県林業局長、50歳代 男性、同局森林保護課長、40歳代 同課職員10名 マロス県養蜂生産グループ

資 格 条 件	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: インドネシア側からの要請であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 28 日

要請番号(SL 006 - 09 - C - 04)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	21 / 4
				3	/

プログラム番号・名 00699999999999999999 プロジェクト名
 インドネシア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) サラスワティ外国語大学 (英語) Saraswati University of Foreign Language
	3) 任地 バリ州デンパサール 首都(ジャカルタ)から 東 方向 800 Km 主要都市(デンパサール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は地域社会の自立を支援するNGOサラスワティ財団が運営しており、経済的事情等で大学進学が困難であった社会人学生を対象に高等教育の機会を提供する夜間大学である。4年制英語学科と3年制英語コースおよび4年制日本語学科と3年制日本語コースで構成される。日本語講師数13名であり、約250名の社会人学生(中学校、高校の教員やホテル等の観光産業従事者)が当校で学んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校はこれまで3年制の日本語コースのみで運営されてきたが、2006年10月に4年生大学としての認可があり、新入生および編入生(他大学で3年制課程を修了しているもの)の受け入れが開始された。2009年1月現在、3代目のSVが論文指導を中心とした活動を実施している。当大学講師陣の論文指導経験はまだ2年目と浅く、現在SVの指導を受けながら論文指導に取り組んでいるが、適切な指導が実施できる実力を身につけるためには相応の経験年数を積む必要がある。よって、講師陣が十分な経験を有するようになるまで、引き続きSVの協力が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートの学科長および講師陣の技術・知識の向上を目指し、 ①日本語講師陣へ教授法の指導、 ②授業運営への協力/助言および教材選定支援 ③シラバス、カリキュラム・コースデザインの作成と改訂の実施 ④学生の論文作成への指導を講師陣と共に行なう。 その他大学が実施する各種学校行事運営にも協力を求められる。 日本近代文学に詳しくかつ論文指導経験を有する人材が求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「みんなの日本語」(スリーエーネットワーク社)「テーマ別日本語中級」(研究社)「中上級日本語教科書 日本への招待」(東京大学出版会)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 業務実施上不可欠である	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務実施上不可欠である。	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車		N	

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25℃~30℃℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 27 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 01)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 社会学・文化人類学 (コード 6151) 指導科目 日本の社会制度と法	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Sociology and Cultural Anthropology 指導科目(英) Japanese social system and Japanese law			2	/
				3	/
プログラム番号・名 民間セクター活性化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 司法省 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice				
	2) 配属先名 (日本語) タシケント国立法科大学 (英語) Tashkent State Institute of Law				
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は国内随一の法曹人材養成機関であり、学部、大学院を合わせて3,000人以上の学生が学び、200名以上の教員が指導に当たっている。日本のほかロシア、フランス等多くの海外の大学と協力関係にあり、複数の援助機関からも支援を受けている。2005年に同大学内に日本法教育研究センターが設立され、2名の日本人特任講師が名古屋大学から派遣されている。また3代目の日本語教師JICAボランティアも活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学内の日本法教育研究センターは、市場経済化の途上にある同国の法整備を支援し、実際に運用することができる人材を育成することを目的に、同国の学生が日本の法律を日本語で学ぶことを目指して、名古屋大学との共同プロジェクトとして設置。卒業生の一部は名古屋大学大学院へ留学し、日本語で日本の法律を研究する。日本語講師が日本語教育を、日本法講師が日本語で法学教育を実施しているが、ボランティアには日本語教育と法学教育の間を橋渡しする役割が求められており、平易な日本語で、日本の社会制度や法律の基礎を講義することにより、その後の日本語による法律の本格的な学習の基礎を学生に習得させることが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語及び日本法講師と協力し、日本語能力試験3級から2級程度の学生に対し、日本の社会制度や法制度の基礎を、明瞭かつ平易な日本語で講義する。外国人に対し日本語で日本の制度を教えるため、理解度を見極めながら、日本社会の制度の概略を理解できるよう簡潔に工夫して教えることが必要である。各学年の具体的指導内容は次のとおり。【2年生】日本の法律を理解するための基礎となる日本の基本的社会制度や基礎的な日本史・世界史の講義(中学校公民分野程度) 【3年生】社会科学的日本語テキストの読解、日本の社会制度についての講義(高校公民分野程度) 【4年生】日本の社会問題を例にとった日本語教材を利用し、社会科学的及び法律的観点からの考察、助言。日本語作文に対する社会科学的及び法律的見地からの指導及び評価。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー、コピー機、プロジェクター、ビデオ、CDラジカセ、DVDプレーヤー				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 現地日本語講師(男性1名、女性2名、20歳代)、日本人日本語講師(男女各1名、30歳代、1名は名古屋大学から派遣、1名は協力隊員)、日本人日本法講師(男性1名、30歳代、名古屋大学から派遣)		5) 業務使用言語 ○ その他 (日本語) ● ロシア語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴 大卒 学歴理由: 経験理由: ・高校社会科(公民)又は法学教育の実務経験 理由: 法律に関する正確な基礎知識が必要なため 理由: 制度、法律を分かりやすく指導するため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 28 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 02)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 経営管理 (コード 6101)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 中小企業育成			2	/
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Development of Small and Medium Enterprises			3	/
					年 月 日から

プログラム番号・名: 民間セクター活性化プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 司法省 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン商工会議所 (英語) Chamber of Commerce and Industry of the Republic of Uzbekistan
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩、で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同会議所は2004年に非営利特殊法人として発足。設立目的は、①民間企業を活性化させるための環境作り ②民間企業への法的アドバイス ③海外企業との連携構築支援 ④同国製品の海外市場への販売促進 ⑤投資促進 であり、タシケント以外の地方都市には支所が設置されている。年間予算は約4億円。現在SVが1名、ドイツのボランティアが2名活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、競争原理に基づく市場経済化が重要である。大統領令や閣議令により民営化、市場経済化への取り組みを支援しているが、実質的な進展にはまだ相当の時間が必要である。同会議所の活動も、現状では企業活動にかかる法制度等の情報提供が中心であり、今後は中小企業の抱える経営課題に対応するための経営診断や経営への助言ができるようになることが必要とされ、同会議所職員自身の能力向上のための支援が求められている。初代SVは会員企業に対するビジネスコンサルティングを中心に活動し、2代目は対外英文文書作成技術等の同会議所内部の運営能力改善を支援中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 同会議所が、中小企業及び起業家を支援し民間セクターを活性化する活動ができるよう、次のような活動を通じて同会議所職員自身の能力向上をめざす。 ・同会議所及び同会議所支所職員を対象に、中小企業支援能力を高めるための教育研修の企画、立案、実施 ・同商工会議所職員と共に会員企業を訪問し、中小企業の経営課題に対応するための診断及び助言の実施。 ・会員企業を対象とした、経営改善指導の企画・立案・実施。 特に、新規事業の育成、競争力強化、起業家育成支援(地方低所得者、女性、青年等)、マイクロクレジットの利用、eコマース等に関するアドバイスも求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン(インターネット接続)、プリンター、スキャナー等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同会議所職員約50名(大半が20~40歳代) 地方支所を含めた全職員は約1,000名	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● ロシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/M: A) □ (V/M:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 指導対象者が大卒以上のため
	・中小企業診断士 ・中小企業の経営指導経験	理由: 専門知識が必要なため 理由: 経験に基づく指導が必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 28 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 03)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 8101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウズベキ スタン	職種 金融システム	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 国際金融論			2	/	
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) International Money and Finance			3	/	

プログラム番号・名: 民間セクター活性化プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議
 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan

2) 配属先名 (日本語) タシケントイスラミック大学国際経済関係学部
 (英語) Tashkent Islamic University, Department of International Economic Relations

3) 任地 タシケント州タシケント市
 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km
 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 イスラム教に基づく豊かな精神的・文化的遺産を保存すると共に、宗教的知識と専門的知識を持った有能な人材を育成することを目的に、1999年に設立された国立大学。宗教学、イスラム法、国際経済関係学、情報工学等複数の学科を持ち、学生数約600名、教員数約100名。学内には付属高校も設置されている。イギリス、韓国、ヨルダン、マレーシア等の大学や機関と協力関係にある。現在、国際金融論のSVが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、市場経済化への移行が重要課題であり、金融・財政・貿易等の分野における知識・技術を持った人材育成の必要性は高い。そこで現場での経験が豊富なボランティアから、理論と共に経験に基づいた生きた国際金融論の指導が求められている。現在初代のSVが院生に国際金融論と経済成長論を、学部生(4年生)に日本近代金融史を指導中である。なお、同大学卒業生が専門的知識とともにイスラム教に関する基礎知識とアラビア語の能力を併せ持つことは他大学の学生にはない有利な長所となるが、教える側のボランティアにも多様な宗教を理解する柔軟な気持ちが不可欠であろう。

2) 期待される具体的業務内容
 学部生及び院生に対し、理論と共に経験に基づいた国際金融論及び経済成長論を講義する。学生の英語能力には差があること、また、実際の金融商品を知らず銀行預金を持たない学生も多いため、分かりやすく工夫した講義を平易な英語で行うことが必要である。詳細な講義科目は配属先と協議して決めることになるが、下記のような内容が考えられる。
 ・国際金融論(金本位制度、国際通貨、国際収支、外国為替、金利、オプション、デリバティブ、国際決済、マクロ経済等)
 ・経済成長論、日本近代経済史

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務机、パソコン、電話、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(男性、50歳代) 同僚教員(男性9名、女性5名)	5) 業務使用言語 <input type="radio"/> 英語 () <input checked="" type="radio"/> ロシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 大学で指導するため
・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 経験に基づいた実践的指導が必要なため
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

概地況 気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 27 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 04)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウズベキ スタン	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 コンピュータプログラミング			1	21 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Computer Technology			2	/	
指導科目(英) Computer Programming	3	/				

プログラム番号・名 7630000000012 プロジェクト名
 職業教育拡充プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan
	2) 配属先名 (日本語) タシケントイスラミック大学情報工学部 (英語) Tashkent Islamic University, Department of Computer Science and IT
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イスラム教に基づく豊かな精神的・文化的遺産を保存すると共に、宗教的知識と専門的知識を持った有能な人材を育成することを目的に、1999年に設立された国立大学。宗教学、イスラム法、国際経済関係学、情報工学等複数の学科を持ち、学生数約600名、教員数約100名。学内には付属高校も設置されている。イギリス、韓国、ヨルダン、マレーシア等の大学や国際機関と協力関係にある。現在、国際金融論のSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育分野は、市場経済化への移行後の産業界を支える人材育成の点から政府の優先分野である。同国の教育水準は他の途上国に比較し高水準にあったといえるが、独立後は教師の給与水準の低さもあり、教育の質の低下が問題となっている。そこでボランティアには、実務経験に基づく産業界の要望に一致した実践的なプログラミング及びソフトウェア開発教育を学生に対し指導することが求められている。なお、同大学卒業生は専門的知識とともにイスラム教に関する基礎知識とアラビア語の能力を併せ持つため、他大学の学生にはない有利な長所となるが、教える側のボランティアにも多様な宗教を理解する柔軟な気持ちが不可欠であろう。		
	2) 期待される具体的業務内容 学部生に対し、コンピュータプログラミングの実習、問題演習を中心に直接指導する。学部生の英語能力には差があるため、平易な英語とロシア語を併用して説明することが必要となる。主にVisual Basic、Java、C++、PHP等が指導されているが、特にC++、PHPに関する実習指導が求められている。具体的業務内容は以下のとおり。 ・学生に対し、Visual Basic、Java、C++、PHP等のプログラミングの実習指導を行う。 ・必要に応じ、実習に必要な講義を担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (XP Professional、Pentium Dual Core Processor E2180 2GHz、メモリ1G) 15台 x 2教室		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(男性、1名) 教授(男性、1名) 同僚教師(女性、3名、20~30歳代)			5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● ロシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由:	
	・学歴 大卒			学歴理由: 大学で指導するため	
	・経験 実務経験 5年以上			経験理由: 経験に基づいた実践的指導が必要なため	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車				

概地 域域	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 05)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 8101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム 指導科目 日本の金融システム	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) Financial System in Japan			2	/
	3			/	

プログラム番号・名: 民間セクター活性化プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan
	2) 配属先名 (日本語) ビジネス大学院 (英語) The Highr School of Business
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の市場経済化への改革に対応できる経営者やリーダーの育成をめざし、経営学修士(MBA)の学位が授与できる機関として2001年に設立。院生の大半は各省庁や民間企業の中堅幹部で、全日制の14か月コース(約20名)と通信制の24か月コース(約80名)がある。国連開発計画が2005年から5年間プロジェクトを実施中で、年間10万ドル程度を資金供与。2008年よりSVが派遣され講義を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 次代を担う国際的知識・教養を持つ人材を養成するため、国内外の教育・研究機関や経済界から優秀な講師陣を確保しているが、ボランティアからも経験に裏打ちされた実践的な金融に関する講義が期待されている。院生の大半は現職の中堅幹部であるため、実務経験に基づく具体的な指導・助言を行う必要もある。現在派遣中の初代のSVは、日本の銀行システムに関する講義を中心として、金融危機等のトピックについても解説。また同大学院に付属する企業統治研修センター配属のSVも、同大学院において企業経営に関する講義を実施。	
	2) 期待される具体的業務内容 1回80分の講義を週4回程度担当し、院生に対し日本の金融システムに基づき世界に通用する金融システムの講義を行う。院生の英語能力には差があるため、ロシア語と平易な英語を併用しながら講義することも必要である。具体的には次のような講義内容が求められているが詳細に関しては配属先と協議して決定する。 ・金融システム、貨幣・通貨・資金、金利、決済システム、為替、金融商品(デリバティブ等) ・金融機関(銀行、証券会社、保険会社、ノンバンク)、資金の調達と運用、金融の証券化 ・金融政策、金融ピクパン、金融危機	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、パソコンほか講義に必要な機材はほぼそろっている。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤は学部長を含め4名。 非常勤は教授、講師を含め約15名。 院生の平均年齢は32歳、大半は省庁や民間企業の中堅幹部。	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 指導対象者が大卒以上であるため 経歴理由: 経歴に基づく指導が必要のため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 2 日

要請番号(SL 763 - 09 - C - 06)

調査者名: 井坪豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 銀行業務			2	/
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) Banking Business			3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 民間セクター活性化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) Cabinet of Ministers				
	2) 配属先名 (日本語) 中央アジア広域銀行訓練センター (英語) Regional Banking Training Center				
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウズベキスタン、タジキスタン、キルギスの銀行員を訓練するために1994年に設立された国際的な地域銀行訓練センターである。ウズベキスタンに本部を、タジキスタンとキルギスに支部を持つ。設立には、中央アジアの35の銀行と欧州復興開発銀行、トルコ政府、トルコ銀行協会、欧州連合が協力。2001年から2002年まで金融専門家が、2003年以降現在までに2人のシニア海外ボランティアが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市場経済化の推進のためには、銀行が健全に機能することが必要となる。現在、西欧各国では銀行の健全性確保を目的として、バーゼルアコードⅡへの移行が推進されている。同国でもその動きに合わせて2010年にバーゼルアコードⅡへの移行を計画している。ボランティアにはバーゼルアコードⅡに基づく金融機関のリスク管理及び導入実務等に関する講義が求められている。前任者は、銀行資本及びバーゼルアコードの概略等について講義を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 バーゼルアコードⅡを導入するため、現職銀行員や金融庁職員に対し 1. バーゼルアコードⅡに関する講義を実施する。 2. 信用リスク管理の方針、手続、手法を講義する。 3. 同センターのカリキュラムの改善に関し助言する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、電話、FAX等、必要と思われる機材一式				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表取締役 1名、取締役 3名 常勤講師 5名、非常勤講師 約50名 テクニカルサポートスタッフ 約20名 聴講生の平均年齢 30歳		5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 指導対象者が大卒以上のため ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 高度な専門性が必要なため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(ステップ) 気温(-20~+40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 29 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 01)	調査者名: 馬田 英樹
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6802)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 学校運営	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 教育政策			2	21 / 4
	職種(英) School Administration 指導科目(英) Education policy advisor			3	/

プログラム番号・名 0210000000015	プロジェクト名 教育の質とアクセス向上プログラム
-------------------------	--------------------------

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) プノンペン市教育・青年・スポーツ局 (英語) Dept. of Education, Youth and Sport in Phnom Penh Municipality
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はプノンペン市内の人口動態の把握、初等・中等教育の学校施設新設および増設に関する計画策定、教員配置、教員研修等の企画や実施を担っている。2005年より日本の無償資金協力による小学校建設が施工され、2009年第3次小学校建設が進行中である。教育局には限られた予算しかなく、こうしたハード支援や教育の質向上についての支援も国際機関やNGOの援助に頼っているのが現状である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育は国家の開発を支える人材育成の基盤として重要であるが、現状では学校不足により2部制あるいは3部制の授業が行われるなど、教育環境は依然として劣悪である。その現状を改善するため、カンボジア政府は Education For All (EFA) 行動計画の中で、2015年までに基礎教育就学者を3倍に増やすことを目標としている。前任SVはプノンペン市内の小中高等学校の現状を調査し、児童・生徒数や学級数・就学率、修了率等のデータ分析結果を元に、学習環境改善に向けた助言を行ってきた。現場のニーズに即した助言ができるボランティアの存在は大きく、継続した派遣が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 計画課に所属し主に以下の業務を行う。 1) プノンペン市内の小中学校に関する各種現状調査に係る支援 2) 学習環境改善に係る施設の修繕箇所の確認、予算要求、修繕完了までの支援 3) 新設校舎の施設の状況モニタリング(メンテナンスの必要性)に関する支援 4) 日頃の業務を通じたスタッフの問題分析力、企画力の育成 * 行政の立場で教育現場を見ていた方が最適。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップ・コンピューター、プロジェクター、プリンター、インターネット(執務室内)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 計画課職員、40歳代、男性	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 学校運営の幅広い知識が必要になるため、理由: 教員経験等教育分野の実務経験が必要。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25 - 40 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 26 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 02)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 鑑識・科学捜査 (コード 8003) 指導科目 鑑識・科学捜査	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Identification and Scientific Criminal 指導科目(英) Criminal Technical Sciences			2	21 / 4
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0210000000008 プロジェクト名
 治安対策支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior
	2) 配属先名 (日本語) 国家警察科学捜査部 (英語) Dept. of Criminal Technical Sciences
	3) 任地 ブンベン 首都(ブンベン)から 南東 方向 1 Km 主要都市(ブンベン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家警察科学捜査局は、内務省所管の国家警察総局司法警察中央局に属している。犯罪事件現場での証拠品の捜査、分析、判定などの科学捜査全般を担当している。科学捜査局所属の警察官は150名。ベトナム政府、オーストラリア政府からの支援を受けており、特にオーストラリア政府は機材供与、人材派遣などでかなり大きな支援を実施している。また内務省内ではJICAの薬物対策プロジェクトが実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで3代に渡りシニア海外ボランティアが派遣され、科学捜査に関する技術支援、ある程度の機材の整備を行ってきた。しかしながら、配属先の職員には基本的な科学・物理の知識も不足しており、いまだ初歩的な技術の定着にも至っていない。また、科学捜査に関する機材に関しても海外からの支援で供与されているが、効率的に活用されている状況ではない。そこでこれまでの成果定着に向け、科学捜査手法と科学捜査に必要な機材の活用に関する引き続きの支援を要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 科学捜査方法の基本を定着させるための支援。 科学捜査局における初任者研修での初歩的な指紋採取、足跡採取などの講習会を開催。 地方警察における科学捜査講習会の開催。 科学捜査に関する機材の有効活用方法の指導と管理方法に関する助言。 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、薬物検査キット、検死キットなどの海外から支援された器具等はあるが、ほとんどが使用されていない状況である。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 男性 50歳 ベトナム等で研修の経験あり 実務経験3年 科学捜査局には150名の科学捜査警察官がいるが、初歩的な知識だけである。	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 講習会開催などでの実技指導が必須	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
概域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 03)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 PCインストラクター (コード 6452)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 PCインストラクター			2	21 / 4
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英) PC Instructor			3	/

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
 民間セクター振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) カンポット技能専門校 (英語) Polytechnic institute of Kamptot
	3) 任地 カンポット 首都(フノンペン)から 南 方向 148 Km 主要都市(フノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に職業訓練センターとして設立され、2008年8月に組織改編で技能専門校に昇格し省庁直轄となった。農村の若者を対象とした服飾、織物、電器修理、自動車修理、単車修理、コンピュータ、韓国語、農業の4か月から6か月間コースを運営している。資金面で世界開発銀行(ADB)、ドイツ開発協会(GTZ)の支援を受けている。また現在は繊維と野菜のJOCVと韓国語の韓国人ボランティアが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは近年PC関係の職業訓練受講者が増加しており、業務基本ソフトであるExcelやWordの基本操作については多くの訓練センターなどで対応できているが、最近では業務ソフトのより高度な活用やグラフィック系ソフトの講習が求められるようになってきた。しかし、現状では講師の技能不足、機材のスペック不足などの問題があることで、有効な講習が実施されていない。そこでPC関係ソフトに関して高度で幅広い知識、技能の指導支援が要請された。またソフトだけでなく、ハードディスクの修復、部品交換など、ハード面での技能も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講座内容の充実を図る。 1) エクセル、ワード、パワーポイントなどの基本ソフト 2) グラフィック系ソフト 3) インターネット、メールの活用 その他、ソフトのインストール方法、ウィルス対策、可能であればハード面での保守管理等の向上への支援が求められている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室には4年前に購入されたデスクトップPC4台、OSはWindowsXP、スペックはWord、Excel等の基本ソフトには耐えうるレベル。現在ADBに12台のPC購入の支援要請をしている。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 女性50歳代 PCコース講師 女性29歳(経験2年)、男性25歳(経験1年) 国立職業訓練教師養成学校卒業 訓練生はほとんどが初心者	5) 業務使用言語 ◎ クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚講師とのバランスのため
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: コンピュータに関する幅広い知識が必要
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 04)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 土木 (コード 4001)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 土木工学			1	21 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Civil Engineering			2	21 / 4	
指導科目(英) CEM Engineering	3	/				

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
 民間セクター振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ総合技術専門学院 (英語) Prea Kossomak Polytechnic Institute
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 3 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立、内戦を経て1981年にソビエト連邦の支援で再開され、ILOとADB(アジア開発銀行)の援助で現在の専門学院となる。職業訓練校、工業高校、工業短大、工業大学のコースが併設されている形態で、土木工学科、電気工学科、電子工学科と特別コースのビジネスコースを運営している。2007年12月に新キャンパスへ移転。教職員数約100名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当学院では中学校卒業3年コース(Certificate)、高校卒業2年コース(Diploma)と2005年に開設された2年半の学士(Engineering)コースがある。2007年12月に新キャンパスに移転したこともあり、土木学科全体の授業内容充実が課題であり、特に新設の学士コース強化が当面の重要課題とされている。海外からの支援で開設された実験室があり基本的な実験器具は揃っているが、消耗部品や損傷パーツが補充できず、十分に活用されていないことから、長期的な視点での予算要求も含めた、実験機材の管理方法指導も要望されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・同僚教員の指導技術向上への支援。 ・新設の学士コースの授業内容の強化と整備。 ・実験マニュアルを改善し、指導要領として整備する。 ・テキスト・教材の充実のための体制づくりの支援。 ・実験室、実験場の実験機材管理方法の確立支援。 * 技術実習は現在ほぼ実施されていませんが、実習内容の充実への支援が求められています。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンクリート関係(スランプ試験機、コンクリート圧縮試験機、鉄筋引張試験機等)、土質・地質関係(粒度分析器、直接せん断試験機、CBR試験機、スウェーデンサウンディング機材等)、水理関係機材、測量関係機材		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科主任講師(カウンターパート)38歳 男性 技師経験2年 講師経験10年 他教員12名 男性 30~50歳	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レバノ: B) □ (レバノ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 土木工学	学歴理由: 理論に基づいた指導を要求される。
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 授業内容充実が必要である。
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~40 ℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 05)

調査者名: 山崎 陽子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 食品加工	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 4
	指導科目 食品衛生管理			2	/
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Sanitation Management			3	/

プログラム番号・名 0210000000004 プロジェクト名
 灌漑農業・営農改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 王立農業大学 農産学部 (英語) Royal University of Agriculture (RUA), Faculty of Agro Industry
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 南西 方向 12 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の農業教育機関としては最高位にある大学。農学、獣医畜産、森林、水産、農業技術管理、農業経済、農産業、土地経営管理の8学部および修士課程があり、学生総数は約2,000名。JICAは2001年度よりSV派遣を開始し、現在はSV2名(食品検査、土壌肥料)とJOCV2名(家畜衛生、養殖)が活動中。ほかフランスやドイツ等のドナープロジェクトや、海外の大学との共同研究が複数進行している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学農産学部の4代目シニアボランティア。過去のボランティアは学生対象に醸造技術および微生物検査技術の指導を行ってきた。現在同学部では食品の調理加工の実習授業が行われているが、適切な指導人材が不足しているため品質・衛生管理が不十分であり、学生の学習内容が非常に低いレベルに留まっている。04年にWTO加盟したカンボジアでは農産物加工品が将来的な輸出産品として期待されており、この分野の大卒人材の育成は重要かつ急務である。今後配属先では、衛生管理基準を授業・実習の双方で導入するとともに、現在生産している加工食品の品質向上を図ることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> - 食品衛生管理に関する基礎的な知識の指導 - 適正製造基準(GMP)および危害分析・重要管理点監視システム(HACCP)に関する講義、および調理加工実習におけるGMP・HACCPの運用指導 - 基本的な食品検査技術の指導(栄養成分、添加物等の測定等) - 現存する機材の活用方法および保守管理に関するアドバイス 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 遠心分離機、インキュベーター、オートクレーブ、ドライオープン、蒸留水製造装置、ウォーターバス、実験用各種ガラス器材、業務用冷蔵庫、業務用冷凍庫、調理用オープン、攪拌機、その他基本的な調理加工機材		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 農産学部専任講師(修士、男性、30代) 指導対象: 学部2~3年生(男女、20代中心、約60名)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 実習指導に必要であるため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 3 日

要請番号(SL 021 - 09 - C - 06)

調査者名:三好 理文

国名	職種/指導科目 (コード 6554)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 放送	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 放送技術設備			2	21 / 4
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Broadcasting			3	/

プログラム番号・名 0210000000014 プロジェクト名
 放送通信システム改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国営放送 (英語) National Television of Cambodia
	3) 任地 プノンペン市内 首都(プノンペン)から 北 方向 1 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年、カンボジア国営放送(TVK)に日本の無償資金協力でプノンペン局の建設および放送機器の提供が行われた。1996年から2007年まで4人の専門家が派遣され技術指導、番組制作指導、機材の援助が行われた。番組は商業(娯楽番組)、また教育・教養番組(外国制作)などがある。番組製作に対してはUNDP、フランス文化省が短期的に援助している。予算は非常に限られている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは過去の内戦の影響もあり人材が不足している。国営放送には、2007年まで4人の専門家が派遣され、技術のみならずフォローアップ協力により機材の援助も行われてきた。しかしながらスタッフのレベルは未だ十分とは言えず、機材の保守管理も徹底されていない。しかしながら、供与された機材を最大限に活用し、国営放送の機能を高めるため番組制作とそのマネジメントを行う人材が必要となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・地方局のスタッフへの番組制作指導。 ・首都局と地方局の番組制作の連携。 ・基本的な番組制作プロセスの指導。 ・編集能力の向上支援。 ・番組のプランニング指導。 ・教育番組の作成指導。 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 望遠マイク(Sony EMC-672) 中継用カメラ(Sony DSR390P) DX2100、Sony DSR250P) ワイヤレスマイク(Senheiser SKM-135G2)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 指導する立場にあるため	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25度~40度 ℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(SL 745 - 09 - C - 01)

調査者名: 古川 順

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 養護	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 視覚障害者指導			2	/	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Guidance of the Blind People			3	/	

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名
障害者エンパワーメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) 視覚聴覚障害者協会(NGO) (英語) Kyrgyz Association of Blind and Deaf Peopl
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1937年に設立された、当国最大の障害当事者団体。会員数は約8800人(視覚障害者5300人、聴覚障害者3500人)。全国に54の支部と11の授産施設(工場)があり、障害者の社会的自立を支援している。また、視覚障害児や聴覚障害児のための公立寄宿学校への支援・助言も行っている。過去、ニュージーランドやカナダ大使館及びソロス基金などの海外ドナーから物資の援助があった。年間予算600万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国際標準に照らして、視覚障害者が知っておくべきこと、できる可能性があることが不明なために、障害者の社会的自立支援も系統だてて実施できない状況なので、目的意識を持った視覚障害者の再教育が必要とされている。前任者は、①盲学校の生徒や大学生を対象に視覚障害者の援助方法等のセミナー開催したり、②盲聾重複障害者の社会参加の機会を当事者と検討しつつ自立支援に向けて活動中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同協会事務所及び付属の施設(点字図書館・コンピュータークラス)や盲学校において、視覚障害者等に、日常生活の質や社会的地位向上をテーマにした講義・セミナーを実施し、自立意識を高める支援をする。 2. 健常者を対象に障害者の置かれている状況・援助方法について話をする機会を作り、相互理解及び、ボランティア活動を企画する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。但しボランティアが常駐できる相部屋は用意されている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長 男性、50歳代の視覚障害者	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: D) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	● 経験 実務経験 経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(SL 745 - 09 - C - 02) 調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 プログラミング			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Programming			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 7450000000007 プロジェクト名
 市場経済化に資する人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) キルギス国立民族大学 (英語) Kyrgyz National University named after Jysup Baasagyn
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1951年に設立された総合大学。1991年の独立後に現在の大学名になる。6単科大学、及び全30学部以上を要する当国を代表する総合大学。学内には、コンピュータ室が完備され、インターネット利用の環境も整っている。予算は、約1千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 従来、プログラミング言語としてはパスカル言語を使用しており、オブジェクト指向のプログラミングは行われていなかった。講師は実務経験が無いため、企業が求める知識や技術レベルと大学で講義されているレベルに大きな差がある。現在主流であるオブジェクト指向の考え方とC++言語・Java言語でのプログラミング・スキルおよびシステム構築に関するスキル(設計、コーディング、テスト、文書化など)を身につけさせ、エンジニアとして活動できる人材を育てる。前任者はC++言語とJava言語の講義と実習を英語で担当。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. JavaまたはC++言語を使用して、学生を対象に英語でオブジェクト指向プログラミングの講座を担当する。 2. JavaまたはC++言語を使用して、実践的なプログラミング手法を同僚の大学講師に指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター(東芝470PL)、パーソナルコンピュータ(Pentium4, Windows2000)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長 男性、60歳代 副学部長 男性、40歳代 スタッフ 女性3名	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 9 日

要請番号(SL 745 - 09- C - 03)

調査者名:坂井 名穂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 養護 (コード 5405)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 特殊教育			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	/	
指導科目(英) defectology	3	/				

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名
 障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science
	2) 配属先名 (日本語) キルギス国立大学障害者教育学部 (英語) Kyrgyz State University named after Arabaev, Faculty of Defectology
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソ連時代の1952年に教育大学として設立。現在は、約10の学部からなる総合大学で、1000人以上の教授、講師陣を擁し、およそ1万5千人の学生が在籍している。このうち、障害者教育学部には、26人の教師と約600人の学生が在籍している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1984年に障害者教育学部が設立され、特殊教育・言語療法・聴覚障害児教育・臨床心理学の4分野をカバーしている。この中で、特殊教育に関しては旧来の講義内容にとどまり、昨今の障害児と健常児とのインクルーシブ教育やインテグレーション教育に十分対応できているとは言い難い状況である。そうした現状の中で、同学部はADB(アジア開発銀行)が実施している障害児に対するインクルーシブ教育プロジェクトに対して理論的・実践的支援を実施しているが、日本の経験を活用してその質を高めるために今回の要請が挙げた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 当国の障害児教育の現状をリサーチし、当国における障害児教育が全体的にレベルアップできるように支援する。 ② ADBプロジェクトの対象校を巡回し、教師に障害児受入のための実践的な助言を行う。 ③ 普通校の教師を目指す学生に対して、日本の経験を踏まえて、インクルーシブ(Inclusive)教育に対するワークショップやセミナー(必要なら通訳付き)を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 障害者教育学部長助手(女性、臨床心理学者)	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (VAM: D) □ (VAM:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H		

概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(SL 066 - 09 - C - 01)

調査者名:小椋知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリ ラ ン カ 力	職種 食品加工 (コード 1601)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 食品加工・流通			2	21 / 4
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing/Distribution			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名
 農漁村・地方開発プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家建設エステイト基盤開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nation Building and Estate Infrastructure Development
	2)配属先名 (日本語) スリランカサムルディ公社 (英語) Samurthi Authority of Sri Lanka
	3)任地 ウェリガマ 首都(スリ・ジャヤワルダナプラコッテ)から 南 方向 140 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国民の約半数を占める貧困層の社会経済発展を目的とし、貧困層の組織化、貯蓄・小規模融資プログラムの実施、技術訓練および資機材供与による生計向上支援、各種の社会開発・地域開発・福祉事業の実施を行っている。2009年の生計向上プログラムの予算は15億円。現在、同配属先にはJICAボランティア4名とフィールド調整員1名が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウェリガマ郡事務所では津波被災民支援と地域振興のために、村落開発普及員及び食品加工(短期)のボランティアが派遣され、食品加工を用いた生計向上支援を現在実施している。その中で地域の製品の直売所設置の必要性が、配属先に認められ、今後直売所を設置する予定である。現行の生産者支援の継続および直売所の設置・運営に係る助言が必要であり、本ボランティアを要請する。加えて配属先では本年より全国で一村一品運動を実施予定であり、それに先がけ2008年より古都キャンディ市を含むキャンディ県において、一村一品運動を取り入れた地域振興事業をJICAボランティアが支援中であり、今後複数名のボランティアが派遣予定である。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 地域の特産品を使った新しい加工品、付加価値製品の提案、2. 加工品の品質向上方法の指導および技術指導、3. 生産効率向上の指導、4. 材料の共同購入および直売所運営のための生産者の組織化とその強化、5. 今度設置予定の直売所の設備・サービス・運営に関する指導である。 産品の材料としては米粉、小麦粉、野菜、果物(アボガド・ジャックフルーツ・柑橘類等)、スパイス、牛乳、水牛乳、魚介類等があり、既存の加工食品としてはジャム、チャツネ、カレー等の瓶詰め、ケチャップやチリソース、菓子、ヨーグルト、干し魚などがある。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍋・ガスレンジ等、生産者が準備可能な簡単な調理機材		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡事務所マネージャー(30代・女性) 郡事務所マネージャー補佐(30代・男性) 対象者は家内制食品加工業者、未経験者等幅広い	5)業務使用言語 ●シンハラ語 () ○英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経歴理由:		
・食品加工製造経験10年以上 ・流通経験			理由:活動が多岐にわたるため 理由:活動が多岐にわたるため

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(28~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 2 月 3 日

要請番号(SL 066 - 09 - C - 02)

調査者名: 児島 盛之

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
スリ ラ ン カ	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 自動車整備			2	21 / 4	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 産業振興プログラム	プロジェクト名
------------------------	---------

1) 受入省庁名(日本語) 職業・技術訓練省
(受入機関名)(英語) Ministry of Vocational and Technical Training

2) 配属先名 (日本語) 自動車整備士訓練センター
(英語) Automobile Engineering Training Institute

3) 任地 コロンボ県ウェッランピティヤ
首都(スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ)から 北 方向 5 Km
主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は同国における中心的な自動車整備士養成所であり、自動車整備士、自動車電気、機械工、自動車空調、板金、塗装の6コースを運営している。訓練は6ヶ月から1年間のセンター内訓練と1年から2年間の民間現場での工場実習で構成されている。また、企業からの要望により、現職整備士の再訓練を実施することもある。施設は日本の無償援助により1989年に設立され、その後長期専門家3名の派遣による技術協力が行われた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国における主要な自動車整備士養成施設であるため、最新の自動車技術にも対応できる整備士を育成する必要がある。日本から最新技術が用いられた新車や中古車がスリランカに大量に輸入されており、特に無段変速機(CVT)や燃料噴射装置、ABS等比較的新しい自動車技術に関する知識および修理技術の指導が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
センター内訓練1年と現場での工場実習2年間の3年制自動車整備士コースにおいて、自動車整備技術全般の向上を目指す。赴任当初は、カウンターパートが行う講義や実習を見学しながら現状を把握して、その後実習を中心に、より適切な整備が出来るように学生に対して指導する。
・主に実習を通して、整備技術全般の技術力向上を目指す。
・無段変速機(CVT)や燃料噴射システム、ABS等の比較的新しい技術に関し、講義や実習を通じてその理論と修理方法を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
一般的な実習設備・機材は充実しているが、最新の技術を教えるための機材は一部不足しているものもある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備士コースの教員は4名、技官8名、40歳代~50歳代 学生は20歳前後	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒	学歴理由: 教員にも指導する必要があるため
・経歴 実務経験 15年以上	経歴理由: 応用的技術が必要のため
・2級整備士 (GまたはD)	理由: 専門知識が必要のため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輜 ○ 単車 ○ 自転車			

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(28℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 22 日

要請番号(SL 018 - 09 - C - 01)

調査者名: 武藤 功

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目 排水処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Water Treatment			1	21 / 3	年 月 から
				2	21 / 4	
	3	/				

プログラム番号・名: 環境管理体制支援プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Min of Industry
	2) 配属先名 (日本語) 工業振興局 工業開発支援課 (英語) Department of Industrial Promotion, Bureau of Supporting Industries Develop
	3) 任地 バンコク 首都(バンコク)から 北 方向 0 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業振興局は、国内の金属加工、繊維分野の中小企業に対し、コスト削減や品質管理、技術発展にかかわる支援業務を実施している。登録されている会社数は約3000社。職員数は300名、年間予算は2億7000万円。過去にボランティアを受け入れた経験は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、環境保全のための排水処理について、社会的な関心が高まっており、配属先が支援する中小企業でも資金を投じ、製造過程で発生する排水処理を進めているが、現場では処理に関するノウハウや実務経験が少ないため、効率的な処理が行えず、コストが増加している。配属先の職員は排水処理に関する知識は有しているが、実務経験が乏しく適切な指導ができない為、排水処理の実務経験を持った人材が求められている。また、現在、配属先では金属表面処理(アルミニウム関連)工場の排水処理能力向上をめざしたプロジェクトを進めており、特に金属表面処理過程における排水処理への指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 支援している中小企業の排水処理状況を把握し、適切な処理方法に関する助言、指導を行う。 2. 民間の連携企業にて、アルミコーティングプロセスで発生する排水処理について、効果的な排水処理が行われるように指導を行う。 3. 今後、見直しが予定されている工業排水基準に対し、各中小企業が大きな追加コストをかけず、現在設備を有効利用して対応できるように、助言、指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 30歳代 男性(金型に関する技術者)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 配属先要望
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 20 日

要請番号(SL 018 - 09 - C - 02)

調査者名: 武藤 功

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 PCネットワーク			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Computer Technology			2	21 / 4	
指導科目(英) Computer Network	3	/				
プログラム番号・名 科学技術振興プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2)配属先名 (日本語) キングモンクット工科大学 情報技術学科 (英語) School of Information Technology, King Mongkut's University of Technology					
	3)任地 タンヤブリ 首都(バンコク)から 南東 方向 20 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キングモンクット工科大学 情報技術学科では約1800名の学生が学んでおり、修士コース、学士コースそれぞれ900名が在籍している。それぞれのコースにはインターナショナルコースがあり、英語で授業が実施されている。(在籍している学生の99%はタイ人) 年間予算は不明だが、10月の年度当初に必要な経費を申請して予算確保が行われている。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 情報技術学科では、コンピュータ基礎、データベースシステム、オフィスネットワーク、ソフトウェア開発、コンピュータセキュリティーなど28科目のカリキュラムが実施されている。情報通信分野は、近年目覚ましい発展を遂げており、配属先では最新技術と卒業後の実務で役立つ知識を学生に提供するために、最新情報技術と実践的な技術力を持った人材の協力が求められている。 前任者は、コンピュータ通信 (VOIP) 技術のカリキュラムを受け持ち、インターナショナルコースの学生を対象に授業を実施していた。					
	2)期待される具体的業務内容 1. 情報技術学科のインターナショナルコースの学生に対し、コンピュータ、情報工学、ネットワーク工学などの情報系科目の講義を担当する。(週3時間程度 英語にて指導) 2. 情報技術学科が実施しているカリキュラムに対する助言。また可能であればボランティアが得意とする関連分野のカリキュラムを立ち上げ、学生に指導を行う。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP) 多数、レーザープリンタ 多数、ローカルエリアネットワーク、ワイヤレスネットワーク、VOIPに関わる機材などPCの基礎的な技術を教えるに必要な機材はそろっている。					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 男性 40歳代 Phd (コンピュータサイエンス) 指導対象者: 学士コースの生徒 (インターナショナルコース) 語学力は、TOEIC500点程度		5)業務使用言語 ● 英語 () ○ タイ語 ()		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 修士 業務関連分野 学歴理由: 学生に指導を行う為に必要な学歴 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 配属先からの要望 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概地 況概	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 22 日

要請番号(SL 018 - 09- C - 03)

調査者名: 蔭山 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 ソーシャルワーカー			1	21 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Social Work			2	21 / 4	
指導科目(英) Social Worker	3	/				

プログラム番号・名: 社会的弱者支援プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security

2) 配属先名 (日本語) 地域福祉保護局
(英語) Bureau of Community Welfare Protection

3) 任地 バンコク
首都(バンコク)から 北 方向 0 Km
主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地域福祉保護局は社会的に恵まれない人々を保護し、自立に向けた支援をおこなうことを目的に2008年10月に設置された機関である。支援対象としてホームレス、元麻薬患者、前科者等が挙げられている。国内に4箇所(バンコク、チェンマイ、コラート、ナコンシータマラート)の一時保護シェルターを有し、食事、医薬品の提供、職業訓練、他施設への斡旋をおこなっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
一時保護シェルターの入所期間は15日間であり、入所期間中にカウンセリング、職業斡旋、他施設(職業訓練センター、障害者施設等)への斡旋をおこない、対象者の生活改善、社会的自立に向けた支援をおこなっているが、対象者がシェルターへの入所を拒否するケースが多く、その対応に苦慮している。また、ホームレス支援全体の見直しを考えているが、アイデアに乏しく、有効な支援計画の策定が困難である。SVにはホームレスに対する日本の取り組みの紹介、ノウハウの提供、一時保護シェルターの運営補助が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
配属先からは主にホームレス支援へのサポートを望まれており、具体的には以下の活動が求められている。
1. ホームレス支援に関する日本の取り組みを紹介し、配属先のホームレス支援活動に協力する。
2. 一時保護シェルターの運営、支援内容への助言をおこなう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特に特別な機材は利用しない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
配属先の職員は71名
主に関わりを持つ職員は40代女性(ソーシャルワーカー)修士。経験20年。

5) 業務使用言語
● タイ語
()
○ 英語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 活動上必要

・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 活動上必要

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

概地域

気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)

電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 22 日

要請番号(SL 018 - 09 - C - 04)

調査者名: 蔭山 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 作業療法士 (コード 5402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法士			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 4	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				

プログラム番号・名: 社会的弱者支援プログラム
プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security

2) 配属先名 (日本語) プラプラデン障害者ホーム
(英語) Phrapradaeng Home for Disabled People

3) 任地 サムットプラカン
首都(バンコク)から 南 方向 10 Km
主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
プラプラデン障害者ホームは18歳以上の障害者を対象とした入所施設であり、生活支援、リハビリテーション、レクリエーション等のサービスが提供されている。入所者は約500人(身体障害:約200人、精神・知的障害:約140人、聴覚障害:約130人、視覚障害:約30人)。1941年設立。職員70名。年間予算は約3,000万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
入所者は身寄りのない方や家族と疎遠になっている方が大半であり、多くの入所者が同施設で生涯を過ごす。近年は入所者の高齢化も進んでいる。障害や老化によって、歩行、食事、排泄、整容等の日常生活に介助、介護を要する入所者が約30%を占めており、その数は増加傾向である。配属先では理学療法士1名、リハビリアシスタント2名がリハビリテーションをおこない、入所者の機能向上・維持に努めているが、作業療法分野の知識が十分ではなく、日常生活に即したリハビリテーションの実施が困難である。SVIには入所者のADL自立に向けたサポートと、配属先PTへのノウハウ提供が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 入所者のADL向上・維持に向けたリハビリテーションプログラムの策定と実施。
- グループ活動(体操、レクリエーション活動等)への協力。
- 配属先PT、アシスタントへの技術指導。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
平行棒、訓練用階段、四頭筋訓練器、滑車、エアロバイク、助木、牽引ベッド等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先職員70名(PT1名、リハビリアシスタント2名、ソーシャルワーカー4名、看護師2名、その他は介護職員、事務員)主に関わりを持つ職員はPT(30代女性、実務経験8年)。	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 5年以上
経験理由: 活動上必要
・作業療法士
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(SL 018 - 09 - C - 05)		調査者名: 蔭山博之				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象			1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			2	/	
		3	/			
プログラム番号・名 災害対応能力強化プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) プリンズ・オブ・ソンクラ大学プーケット校 工学・環境学部 (英語) Prince of Songkla University, Phuket Campus, Faculty of Technology and Environment					
	3) 任地 プーケット 首都(バンコク)から 南 方向 862 Km 主要都市(プーケット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1967年に設立された総合大学であり、タイ南部に5キャンパス(ハジャイ、パタニ、スラタニ、トラン、プーケット)を有する。プーケット校にはサービス産業学部、工学・環境学部が置かれている。工学・環境学部は2005年に設置され、現在、学部生約1200人、大学院生約20人が在籍している。同学部の職員は約50人。学部の年間予算は約1000万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年の津波被害でプーケットは壊滅的な被害を受けた。配属先は同地に立地していることもあり、新設の学内研究機関を通して、自然環境、自然災害の発生状況を研究し、同地域の防災能力向上に役立てたいと考えている。同学部の修士課程は2008年6月に開講し、社会人を含んだ20~40代の男女約20名が在籍している。同課程はリモートセンシング(RS)やGISの技術を環境管理分野に応用し、環境問題や自然災害(防災)に関する研究に焦点が当てられている。加えて、調査研究機関として、(以降下欄)					
	2) 期待される具体的業務内容 2008年3月にAndaman Environmental and Natural Disaster Research Center (ANED)が学部内に設置され、今後、同分野の調査研究が進められる予定である。配属先同僚は博士号も取得しているが、気象学に関する高度な専門知識が不足していることから、以下の内容でシニア海外ボランティアの要請が挙げられた。 (1) 大学院生が実施する調査研究の指導をおこなう。 (2) 気象学に関して、同僚教員と相談してテーマを選定し、大学院生への特別講義をおこなう。 (特別講義は資料作成を含めて、英語でおこなう) (3) 学内研究機関であるANEDの調査研究に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等のOA機器					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学部長(40代女性)、同僚教員8名 主に関わりを持つ教員は2名 ・20代男性、phD、リモートセンシング専攻(米国MITにて博士号取得)・30代男性、phD、GIS専攻		5) 業務使用言語 ○ タイ語 () ● 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: A) □ (V/N:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 非常に高度な知識が必要である 経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 ℃位) 電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 09 - C - 06)

調査者名: 蔭山博之 スマニー

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 看護師 (コード 5201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 看護研究(ブッタチナラー)			1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Nursing			2	/	
指導科目(英) Nursing Research	3	/				

プログラム番号・名
タイ その他プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health
	2) 配属先名 (日本語) ボロマラジョナニ看護大学校ブッタチナラー校 (英語) Boromarajonani College of Nursing, Buddhachinaraj
	3) 任地 ピサヌローク 首都(バンコク)から 北 方向 377 Km 主要都市(ピサヌローク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は看護コース(4年)と緊急医療コース(2年)の2コースに約640人の学生が在籍している。職員総数は110人で、その内講師数は61人。隣接する同じ保健省管轄の病院から医師が出張授業に訪れたり、多くの学生が看護実習をおこなう等、病院と連携して看護人材の育成に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボロマラジョナニ看護大学ブッタチナラー校は大学の教育カリキュラム、教育システムを外部の目で評価したうえで必要な改善をおこない、より質の高い教育を提供したいと考えている。日本の看護教育に詳しいSVの支援を受けて、教育カリキュラムの見直しをおこなうとともに、看護研究(質的・量的)に関しても日本の手法を取り入れたいと考えており、この分野でもSVの助言を求めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 同僚教師と協働して看護研究を実践し、その手法・技術に関して指導する。 (2) 同僚教師と協働して学生がおこなっている看護研究への助言と指導をおこなう。 (3) 教育カリキュラム改善を含めて、授業内容・実習方法についての助言をおこなう。 (4) 同大学が開催するセミナー(地域の医療機関で働く看護師を対象:年に1~2回)への協力。 (*) 看護師として、患者に接することや、処置・治療をすることはありません。 (*) 授業はタイ語で行われています。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(WindowsXP)等の一般的なOA機器	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 50代女性、副校長 教職員 110人 主に関わりを持つ同僚教師は40代女性(米国で博士号取得、専門は慢性疾患、肺)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 修士 看護	学歴理由: 深い知識が求められる
	・経歴 指導経験 5年以上	経歴理由: 学生の指導のため
	・看護師	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 ℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 060 - 09 - C - 01)

調査者名: 立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 果樹栽培 (コード 1004)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 柑橘栽培			2	21 / 4
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英) Citrus Cultivation			3	/
					年 月 から
プログラム番号・名 農業農村開発プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives				
	2) 配属先名 (日本語) 中央園芸センター (英語) Central Horticulture Center				
	3) 任地 カトマンズ郡キルティプール市 首都(カトマンズ)から 南西 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は日本の協力により設立され、1988年から12年間温帯果樹栽培技術の開発普及プロジェクトが実施された。その後02年から5年間ボランティアプロジェクト園芸普及計画が実施され、主に日本種の甘柿の栽培普及に取り組んだ。事業内容としては主に温帯果樹の栽培技術研修、品種の保存、一般配布用の種苗の生産を行っている。年間予算約1200万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1988年から行われたプロジェクトの期間中、柑橘を代表とした様々な温帯果樹の品種が導入された。柑橘は同国の主要な果樹生産品目であり特に丘陵地の農民の収入向上に貢献している。しかし、栽培品種は限られており、収穫後の保存技術も乏しいため、果樹栽培農家の収入を向上させるには、新たな品種の導入によって収穫期間を伸ばす必要がある。しかし、配属先には最近の柑橘品種に関するノウハウがなく、支援が必要とされているため今回の要請に至った。前任者のSVは日本種甘柿の栽培普及を主眼に活動しているが、柑橘栽培の専門性を活かし同要請の先駆け的活動も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 柑橘品種の導入支援 (2) 在来及び導入柑橘品種に関する野外調査 (3) 農場職員を対象とした柑橘の栽培・試験栽培の技術指導 (4) 日本の最近の柑橘栽培技術の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本事務機器、栽培指導に必要な道具はそろっている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(50歳代 男性)、技官(果樹開発、土壌、植物病理、農業普及 各1、2名)、技官補及びアシスタント各1名。いずれも15~25年の経験あり。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
			性別理由:		
	・学歴 大卒 農学		学歴理由: 専門知識が必要のため		
	・経験 実務経験 15年以上		経験理由: 果樹試験場での柑橘栽培経験が必要		
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温()		0-35℃位	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			水道(□安定 ☑不安定 □なし)	



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 060 - 09 - C - 02)

調査者名: 立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 自動車整備 (コード 3701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 警察車両管理			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 4	
指導科目(英) Police Fleet Management	3	/				
プログラム番号・名 ネパール その他プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Home Ministry					
	2) 配属先名 (日本語) 警察本部 車両管理部 (英語) Police Head Quarters, MT Division					
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 首都(カトマンズ)から 北東 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地方5カ所にある警察車両整備施設を統括し、警察の機動力向上のため警察車両の整備、管理を実施するほか、警察官を対象に自動車整備や先導等の研修も行っている。年間予算約600万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は近年、地方5カ所の車両整備施設を統括する警察車両管理の拠点として、カトマンズ市郊外に設立された。地方の支所にはそれぞれ3名の自動車整備士が配置され、配属先はこれらの支所と連携することによって警察車両のより効率的な管理を行おうとしている。しかし、車両整備に関わる警察官の技術レベルは十分でなく、技術向上のための研修内容の充実が求められている。また、支所と連携した車両管理に関しても、より効率的に行うための支援が必要とされている。このため、今回の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 配属先及び地方5支所の連携による警察車両管理の充実を図るため、問題点を抽出し、配属先へアドバイスをを行う (2) 電子式燃料噴射(EFI)、自動変速装置(AT)などに関する研修を企画する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修用の視聴覚機材、ビデオカセット、スライドプログラム、キャプテター、エンジン等。					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は、部長 (40歳代 男性) 指導対象者は、研修を実施する警察官(30~40歳代 男性)及び研修に参加する警察官(20歳代 男性)ほか		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
資 格 条 件	・性別 男性		性別理由: 指導対象者が男性であるため			
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由:			
	・2級整備士(G・D)		経験理由: 経験に基づいた指導が必要のため 理由: 活動上必要となる 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車						
移動の際は警察車両を利用する。						
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温()		0-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 060 - 09 - C - 03)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 看護師 (コード 5201)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 看護教育			2	21 / 4
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 人々の健康改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and sports				
	2) 配属先名 (日本語) トリブバン大学看護学部 (英語) Tribhuvan university, Institute of Medicine, Pokahra Nursing Campus				
	3) 任地 ボカラ市 首都(カトマンズ市)から 西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年設立の国立トリブバン大学の看護学部で、3年制のProficiency Certificate Level(PCL)と実務経験を有するナースが学ぶBN(看護学士)の2コースがある。1学年の生徒はPCL45名、BN30名。数少ない国立の看護コースの為全国から優秀な学生が集まり競争率が高い。臨床看護学科と地域看護学科を有し、教員数12名。これまで米国平和部隊、NGO等が協力。年予算1100万円				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在12名の看護教員が教鞭を取っており、その内10名が臨床看護学科、2名が地域看護学科を担当している。特に臨床看護の分野で看護理論と実践看護を結びつけられる様な教育・指導法が課題となっており、その改善の為の要請である。キャンパスに隣接する西部地域病院が主な実習先であり、臨床実習の効果的な実施のための連携やフォローアップ体制の確立を支援する事も求められている。前任はPCLコースの臨床看護分野で学部での指導と西部地域病院の内科での実習を通して学生を指導した。又西部地域病院にはICU及び産婦人科で2名の隊員が活動しており、それらと連携しての活動も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 主に、PCLコースの臨床看護分野の授業を同僚教員と共に担当しながら 1) 校内の学部において担当教員の学生指導を支援する。 2) 理論と臨床を結びつける教育を行う為の教授法、教材作成の改善などの面におけるアドバイスを与える。 3) 西部地域病院における実習指導 4) 臨床実習が効果的に行えるための改善策の提案・フォローアップなどの支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、コンピューター、基本的な実習教材、教科書(英語)は一応揃っている。又現地支援経費で授業用のプロジェクトカーは購入済み				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長 40代半ば 臨床看護学科長 (30歳代後半、看護修士) その他の教員(20歳代-30歳代後半、4名は看護修士)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: B) □ (V・N:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
性別理由: ・学歴 大卒 保健医療 学歴理由: PCL, BNコースの学生を指導する為 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 指導する上で実務経験を要する ・看護師 理由: 看護師として派遣される上で必要 ・看護教育経験 理由: 看護教育を行なう上で必要					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 2 月 3 日

要請番号(SL 060 - 09 - C - 04)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 看護師 (コード 5201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 看護管理			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing			2	21 / 4	
指導科目(英) Nursing Management	3	/				

プログラム番号・名: 人々の健康改善
プロジェクト名: 人々の健康増進

1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) ネパール看護評議会
(英語) Nepal Nursing Council (NNC)

3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バンスバリ
首都(カトマンズ)から 北東 方向 7 Km
主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は、1996年に設立された看護職免許認定登録機関である。現在は独立行政法人化されている。主な事業は、看護職の免許登録のほか、看護職者の適切な動員のための政策提言、看護教育施設の質の確保のためのカリキュラム作成及びスーパービジョン、臨床看護の質向上のためのプログラムの運営等である。ネパール看護協会とも密接な関係がある。予算は、WHOからのサポートと免許登録から得られる収入のみである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
設立11年目を迎えた配属先は、看護の質の向上をめざし、いくつかの取り組みを計画している。現在の課題のひとつが国家試験である。看護職を養成する学校は国内で100以上に増えたものの、統一国家試験がなく、学校ごとに行われる最終試験にパスし、ネパール看護評議会に登録するだけで免許が与えられるため、看護職の質の標準化をめざした国家試験を実施する計画がある。また、看護に係る法律は看護評議会条令のみであるが、その中で看護業務規定が明示されておらず、看護職の役割・業務範囲が明確でない。今回これらの2つの課題に取り掛かる下地作りを行うため、ボランティア派遣の要請に至った。ボランティア受入れは初めてである。

2) 期待される具体的業務内容
同僚とともに、以下の下地作りのためのサポートを行う。
(1) 看護職免許(ディプロマレベル、補助看護助産師レベル)のための国家試験のシステムの準備に係る助言・支援、情報共有
(2) 看護業務範囲の策定準備に係る助言と支援
(3) その他、看護評議会が看護の質改善のために行うプログラムの支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピューター、コピー機、ファックス等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
会長: 40歳代女性、看護登録役: 40代女性
協会役員: 13名(基幹病院の看護部長などシニアナース)
事務スタッフ: 10名

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (V/N: A)
□ (V/N:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
- 学歴 大卒 看護 学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が必要
- 経験 指導経験 経験理由: 看護教育の指導経験に基づいた支援が必要
- 看護師 理由:
- 臨床経験5年以上 理由: 経験に基づいた支援が必要

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域
気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 4 日

要請番号(SL 060 - 09 - C - 05)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 作業療法士 (コード 5402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法(CBR)			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	21 / 4	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				
プログラム番号・名 女性及び社会的弱者エンパワーメントプログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare					
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティベース・リハビリテーション・サービス (英語) Community Based Rehabilitation Service (CBRS)					
	3) 任地 カスキ郡ボカラ市 首都(カトマンズ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地域に根ざした障害者福祉を展開するNGOで、主に肢体不自由の障害児を持つ約700世帯を対象として、家庭訪問とカウンセリングを行っている。また、地域社会への啓発活動、家族に対する自立支援のトレーニング、補助器具の供与なども行っている。オランダからの約1千万円の資金のほか、個人からの寄付と診察料が財源。VSOの運営指導者が派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) リハビリテーションは技術を要し、質の高いサービスを提供するためには専門的で経験豊富な人材が必要である。配属先では実務経験豊富なリハビリテーション・ファシリテータ(RF)30余名が定期的に研修を積み、散在するコミュニティーを訪問しリハビリテーションを行っているが、質の高いサービスを提供するためにより一層のスキルアップが必要である。このため、RFとともにコミュニティーを訪問し、実際的なリハビリテーションのあり方について専門的な研修の提案及び実施できるボランティアを要請する。なお、同派遣エリアの治安情勢によっては、別の任地・配属先で類似の業務を行う可能性がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動に関して支援を行う: (1)リハビリテーション・ファシリテータの技術支援 (2)障害児(クライアント)や保護者への指導 (3)研修の開発 (4)障害者補助器具のデザイン					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオデッキ等の視聴覚機器、補助器具等の制作に必要な機材はある。そのほか、PC、FAX等、事務所内の事務機器の使用が可能。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャ(平均35歳修士)2名 スタッフ(主に女性)33名 マネジメントアドバイザー(VSO女性)1名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ネパール語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・性別 女性	性別理由: 指導対象者がほとんど女性であるため				
	・学歴 大卒 保健医療	学歴理由: 指導対象以上である必要があるため				
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実際に即した指導が必要であるため				
	・作業療法士	理由:				
・55歳以下	理由: 家庭訪問に体力を要するため					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N		
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温()		6-31℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(SL 063 - 09 - C - 01)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタン	職種 養護	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	21 / 4	年 月 日 から
	指導科目 養護教育アドバイザー			2	/	
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education Advisor			3	/	

プログラム番号・名 0630000000012 プロジェクト名
 障害者福祉推進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉特別教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare and Special Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立特別養護教育学院 (英語) National Institute of Special Education (NISE)
	3) 任地 イスラマバード 首都(イスラマバード)から 北 方向 0 Km 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内唯一の現職養護教員研修機関で、肢体不自由・知的・聴覚・視覚及び重複障害児の養護教育に携わる教員及び職員を対象とした研修を行っている。研修には公立のみでなく、民間やNGOの職員も参加可能で2008年度は26の研修コースが計画され、年間300~600人程度が受講している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は社会福祉特別教育省直轄の養護教育に携わる人材の育成機関として重要な役割を担っている。現在の講義中心の研修に実習などを取り入れ、実践的で効果的な研修内容への見直しを行い、専門的な立場から指導・助言が出来る経験豊富な人材が求められている。さらに施設、学校などの現場で個々に活動しているJOCVと連携をとり、そのカウンターパート、配属先、研修受講者、関係機関相互のネットワーク作りの場を提供し、障害者支援分野の人材交流及び技術レベルの底上げを図ることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・養護教育に関わる一連の研修内容について改善提案を行う。 ・効果的な研修内容、実施方法を検討する。障害児施設、学校での実習なども含めた実践的な研修を計画する。 ・研修の講師として講義を行う。 ・国内の障害者関連施設で働くJOCVと連携して障害者支援分野の人材ネットワーク作りを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修室、事務機器 (研修時に必要な教材は近隣の養護学校から借りている)		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(心理士) : 女性、40歳代 副校長(ソーシャルワーカー) : 男性、40歳代 部門長4名(肢体不自由・知的・聴覚・視覚)経験15~20年 シニア教諭 4名 経験10年程度	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(0~48℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(SL 063 - 09 - C - 02)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタ ン	職種 作業療法士 (コード 5402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法			1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	/	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				

プログラム番号・名 0630000000012 プロジェクト名 障害者福祉推進プログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州保健局
(受入機関名)(英語) Department of Health, Government of Punjab
- 2) 配属先名 (日本語) ラホール小児病院
(英語) The Children Hospital & Institute of Child Health
- 3) 任地 ラホール
首都(イスラマバード)から 南東 方向 350 Km
主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
パンジャブ州政府の管轄下にあるベッド数1000床の小児病院である。小児発達診療科ではOT、PT、ST等を提供している。病院には看護学校及び医療職の養成コースが設けられており、既存のPTコース、臨床検査技師コース等の他にOTコース、STコースが2008年度より開始された。4年間のDegreeコースを修了した学生にはラホール保健科学大学の学位が授与される。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
パキスタンでは、作業療法士の養成学校はこれまでカラチに1校しかなく、イスラマバードやラホールなどの大都市では慢性的に人材が不足している状況である。現在パンジャブ州内の作業療法士は4名のみである(イスラマバード3名、ラホール1名)。2008年度より、同配属先においてOTの養成コースが開始され、卒業生は重要な戦力として期待されている。学生に指導できるOTが不足している中、正しい知識と技術を指導できる経験のある人材が求められている。さらにラホール唯一のOTであるカウンターパートに対する技術指導及び学生への指導方法に対する支援も求められている。
- 2) 期待される具体的業務内容
 - ・ 4年制の作業療法士養成コースにおいて講義、指導を行う
 - ・ 同僚作業療法士に対する技術指導及び学生への指導方法を助言する。
 - ・ 院内のOT室での治療を通して、カウンターパートや家族等に対する技術指導を行う。
 - ・ 障害者関連施設、学校に派遣されている協力隊員と連携して、実習などを取り入れた実践的な指導方法に取り組み、必要に応じカリキュラムの改善を検討する。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
発達障害児に使用する作業療法機材
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
小児発達診療科長(小児科医): 女性、40歳代
作業療法士1名: 女性、20歳代後半、経験5年
作業療法科学学生(1学年約10~20名)
- 5) 業務使用言語
● 英語 ()
○ ()
- 6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・性別 女性 性別理由: 女性の身体に触れるため
- ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 経験に基づく指導が必要であるため
- ・作業療法士 理由:
- ・学生指導経験 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域

気候(半乾燥気候) 気温(3~48℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 063 - 09- C - 03)

調査者名: 近江秀幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 オート・ディーゼル工学			1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Auto and Diesel			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 0630000000009 プロジェクト名
 技術教育・職業訓練プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority (TEVTA) Punjab
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術職業訓練校、シアルコット (英語) The Government Polytechnic Institute, Sialkot
	3) 任地 シアルコット 首都(イスラマバード)から 南東 方向 230 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年に金属加工校として設立。1962年公立技術校となり、現在の公立技術訓練校に至っている。教育課程は3年で準技術士の資格を授与するが、教科はオート・ディーゼル、電子、機械、電気、土木の5技術コースがある。全生徒数は2,500人。外国援助として、1999年アジア開発銀行の支援を受けて、学内のコンピューター、実験機器、家具等、訓練に必要とされる機器類の整備を行った。予算は1億円程度。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パキスタンでは軽工業品輸出産業や自動車産業等の基幹産業育成に注力しているが、技術を持つ就労者人口が少ないため、産業の基盤は脆弱である。そのため、技術者の育成は急務である。オート・ディーゼル関連は国内の中でも最大の産業の一つであり、それだけに若者の指導育成が求められている。一方、現職の教師陣は、経歴は長い、日進月歩の技術革新についてゆけず、教師の質的向上も必要とされている。そこで、オート産業では世界の最先端を走る、日本の技術者による現地教師の指導、アドバイスが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現職教師陣への理論と実践を通しての訓練並びにアドバイス。 2. 訓練の中心課題： EFI システム、エンジン・センサー、スロットル・ボディー・インジェクション。マルチ・ポート・インジェクション・システム、 LPG/CNG 燃料システム、	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用エンジンのカット・モデル、ディーゼルエンジン、ペトロールエンジン、モーターサイクルエンジン、ギアボックス、ツーサイクル・モデル、フォーサイクル・モデル、ジファレンシャル・モデル、その他	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全体の教師人数：103名 (補充必要数 40名) その他のスタッフ：143名 (補充必要数 20名) 男性教師のみ、年齢は40~55歳くらい	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 配属先要請
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請
	・経歴 実務経験 5年以上	経歴理由: 配属先要請
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(半乾燥気候) 気温(3~45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 063 - 09 - C - 04)

調査者名: 近江秀幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パキスタン	職種 職業訓練 指導科目 土木工学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 4
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) civil technology			2	/
				3	/

プログラム番号・名 0630000000009 プロジェクト名
技術教育・職業訓練プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority (TEVTA) Punjab
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術職業訓練校、シアルコット (英語) The Government Polytechnic Institute, Sialkot
	3) 任地 シアルコット 首都(イスラマバード)から 南東 方向 230 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年に金属加工校として設立。1962年公立技術校となり、現在の公立技術訓練校に至っている。教育課程は3年で準技術士の資格を授与するが、教科はオート・ディーゼル、電子、機械、電気、土木の5技術コースがある。全生徒数は2,500人。外国援助として、1999年アジア開発銀行の支援を受けて、学内のコンピューター、実験機器、家具等、訓練に必要とされる機器類の整備を行った。予算は1億円程度。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パキスタンでは軽工業品輸出産業や自動車産業等の基幹産業育成に注力しているが、技術を持つ就労者人口が少ないため、産業の基盤は脆弱である。そのため、技術者の育成は急務である。土木関連は国土、開発にとって、不可欠の分野であり、それだけに若者の指導育成が求められている。一方、現職の教師陣は、経歴は長い、日進月歩の技術革新についてゆけず、教師の質的向上も必要とされている。そこで、ボランティアによる現地教師への指導、アドバイスが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現職教師陣への理論と実践を通しての訓練並びにアドバイス。 2. 訓練の課題: 測量機器、光度測定の実践、複合曲線のコンピューターによるデータ化、トータル・ステーションの機能とモード、トータル・ステーションのパラメーター、音測と流速の原理と方法。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用器機、器具、トータル・ステーション、デジタル・レベル、測量。経緯儀、オートレベル、コンピューター、プリンター その他多種。		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 配属先要請	
	・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請	
	・経歴 実務経験 5年以上	経歴理由: 配属先要請	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(半乾燥気候) 気温(3~45℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)
電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)	



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 063 - 09 - C - 05)

調査者名: 近江秀幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パキスタン	職種 職業訓練 指導科目 電気工学	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Electrical technology		○1年	2	/	
			○ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 0630000000009 プロジェクト名
技術教育・職業訓練プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州技術教育・職業訓練局 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority (TEVTA) Punjab
	2) 配属先名 (日本語) 公立技術職業訓練校、シアルコット (英語) The Government Polytechnic Institute, Sialkot
	3) 任地 シアルコット 首都(イスラマバード)から 南東 方向 230 Km 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年に金属加工校として設立。1962年公立技術校となり、現在の公立技術訓練校に至っている。教育課程は3年で準技術士の資格を授与するが、教科はオート・ディーゼル、電子、機械、電気、土木の5技術コースがある。全生徒数は2,500人。外国援助として、1999年アジア開発銀行の支援を受けて、学内のコンピューター、実験機器、家具等、訓練に必要なとされる機器類の整備を行った。予算は1億円程度。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
パキスタンでは軽工業品輸出産業や自動車産業等の基幹産業育成に注力しているが、電気工学分野の産業育成は遅れをとっている。電気工学関連の技術を有する就労者人口は少なく、そのため技術者の育成は急務である。一方、現職の教師陣は、経歴は長い、日進月歩の技術革新についてゆけず、教師の質的向上も必要とされている。最新の電気工学分野に長じたシニアボランティアによる現地教師への指導、アドバイスが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 現職教師陣への理論と実践を通しての訓練並びにアドバイス。
2. 訓練の課題: ダイオード、フェース・コントロールド・レクティブファイアー、SCR インバーター、DC モーター、AC モーター、電子制御コンポーネント(SCR)等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教材用器機、器具、プログラム可能なロジカル・コントロール(PLC)ラボラトリー、産業用一般電気機器、直流モーター、オシリ・スコープ、デジタル・トレーナー、パワー・ラボラトリー その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全体の教師人数: 103名 (補充必要数 40名) その他のスタッフ: 143名 (補充必要数 20名) 男性教師のみ、年齢は40~55歳くらい	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	--------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
・性別 男性	性別理由: 配属先要請
・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 配属先要請
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(3~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(SL 063 - 09 - C - 06) 調査者名: 近江秀幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パキ スタ ン	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 電子工学			1	21 / 4	年 月 から
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Electronics technology			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 0630000000009 プロジェクト名
 技術教育・職業訓練プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) パンジャブ州技術教育・職業訓練局
 (受入機関名)(英語) Technical Education & Vocational Training Authority (TEVTA) Punjab

2) 配属先名 (日本語) 公立技術職業訓練校、シアルコット
 (英語) The Government Polytechnic Institute, Sialkot

3) 任地 シアルコット
 首都(イスラマバード)から 南東 方向 230 Km
 主要都市(ラホール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1957年に金属加工校として設立。1962年公立技術校となり、現在の公立技術訓練校に至っている。教育課程は3年で準技術士の資格を授与するが、教科はオート・ディーゼル、電子、機械、電気、土木の5技術コースがある。全生徒数は2,500人。外国援助として、1999年アジア開発銀行の支援を受けて、学内のコンピューター、実験機器、家具等、訓練に必要とされる機器類の整備を行った。予算は1億円程度。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 パキスタンでは軽工業品輸出産業や自動車産業等の基幹産業育成に注力しているが、電子工学分野の産業育成は進んでいない。電子工学関連の技術を有する就労者人口は少なく、そのため技術者の育成は急務といえる。一方、現職の教師陣は、経歴は長い、日進月歩の技術革新についてゆけず、教師の質的向上も不可欠である。最新の電子工学分野に長じたシニアボランティアによる現地教師への指導、アドバイスが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現職教師陣への理論と実践を通しての訓練並びにアドバイス。
 2. 訓練の課題: マイクロプロセッサ・アーキテクチャー・プログラミング、
 マイクロプロセッサ 8086、8088、80486、16ビット、32ビット、ス
 トラクチャー・ワーキング
 誘導作用と方程式の理解

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教材用器機、器具、テレビ・トレーナー、マイクロ・プロセッサ・トレーナー、レーダー・トレーナー、ベーシック・エレクトロ・トレーナー、その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 全体の教師人数: 103名 (補充必要数 40名)
 その他のスタッフ: 143名 (補充必要数 20名)
 男性教師のみ、年齢は40~55歳くらい

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V・N: A)
 (V・N:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 配属先要請
・学歴 大卒	学歴理由: 配属先要請
・経歴 実務経験 5年以上	経歴理由: 配属先要請
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(半乾燥気候) 気温(3~45 °C位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 01)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 製パン・製菓			2	/
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Bakery			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名
 人材育成及び雇用促進プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働人材省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) ダクソ職業訓練センター (英語) Drak-Tsho Vocational Training Centre for Disabled
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障害者を対象とした非営利の職業訓練センター。青年開発基金から資金援助を受け、2001年に設立された。職業訓練と生活技術の習得を通じた障害者の自立と生活向上を目指している。ブータンの伝統的絵画、刺繍、縫製、機織、木工、バスケット作りの6コースに分かれての職業訓練と、基礎的学習(国語、英語、算数)やスポーツ指導を、40名の訓練生に対して行っている。年間予算は約2万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立から7年が経ち、同センターの活動も軌道に乗ってきた。一方で、職業訓練を積んだ卒業生の就職先がないという現実に直面している。そこで、卒業生の就職先確保を目的としたBakery Shopを立ち上げるというプロジェクトが同センターより持ち上がった。19年度3次隊SVが活動中であり、機材を導入したところである。これからパン・菓子作りの基礎的な技術指導を健常者のカウンターパートおよび軽度の障害をもつ卒業生に対して始めたところである。引き続き作業所においてパン・菓子作りの指導ができる寛容な人物が必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・健常者のカウンターパート及び軽度の知的障害者や聴覚障害を持つ卒業生に対し、パン・菓子類(クッキー、ケーキ等)の作り方を指導する。 ・作業所拡張の為に機材購入に関するアドバイス。 ・現地調達可能な食材を用いた商品開発と価格設定を行う。 ・校長に対し、店舗運営のノウハウを助言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フレンチサイズ5枚使用のコンビネーションオープン及びホイロ、20コートミキサー1台、業務用小型ミキサー1台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校スタッフ:校長(女性、40代)、講師5名、ドライバー1名 パン・菓子作り指導対象:訓練生7名(男子3、女子4/18-30歳/軽度の知的障害、聴覚障害等をもつ)、健常者のカウンターパート2名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I/M: B) □ (I/M:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上 ・製パン・製菓の実務経験が必須	経験理由: 製パン指導をするため 理由: 製パンを指導するため 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 12 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 02)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 体育 (コード 7001) 指導科目 体育	○新規 ●交替 3 代目	●2年	1	21 / 3
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Physical Education		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
プログラム番号・名 学校教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) The Royal University of Bhutan				
	2) 配属先名 (日本語) パロ教育大学 (英語) Paro College of Education				
	3) 任地 パロ 首都(ティンブー)から 西 方向 50 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンに2つある3年制教育大学の一つ。2003年に当教育大学に体育コース(Physical Education Course)が開設されたが、2009年からは小中学校教師は体育を含む全教科を受持つことになり、体育コースはなくなる。2005年10月から体育講師としてSVが派遣され、現在2代目が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは2000年より「体育」が正規科目に採用されたため、体育授業の意義や効果的な指導についてのノウハウがなく、系統だった授業を行うことができない。教員を養成できる体育講師が不足しており、体育授業の指導技術をもつSVの派遣が求められている。ブータンへはJOCVの体育隊員も数名派遣されており、配属先の活動以外にも、JOCVとともに教員向けのワークショップの開催や子供たちへの体育指導も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・教育大学小中学校教師養成コースの学生に対し、実技指導および体育指導法の講義を受け持つ。 ・体育隊員と連携した体育普及のためのワークショップを企画・実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワイヤレスマイク付きCDラジカセ、スピーカー				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育の指導はカウンターパート(30代の男性)と相談し、授業分担を決定する。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 保体				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経歴 指導経験 5年以上 経験理由: 大学で体育を指導するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 03)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 農産品加工			2	21 / 4
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Agriculture product processing			3	/

プログラム番号・名: 農業技術開発・普及プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 国立ポストハーベストセンター
 (英語) National Post-harvest Center

3) 任地 パロ
 首都(ティンブー)から 西 方向 60 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ブータンでは道路網が十分ではないため、農作物の市場には限界があり、一次産品で流通しているため、市場価格の変動も大きい。同配属先は、コストが安く、環境に負担のかからない手段で農産品を加工する技術を開発し、普及を試みている。これまでも、ジャムや乾燥アップルなどの加工品の普及、果物やキノコ用乾燥機などを開発している。年間予算は約40万ドル。日本を含む外国援助により、建物、機材の供与を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 これまでも農産加工品の試作・トレーニングや、加工に必要な機材の開発を実施してきた。しかしながら、コスト、保存期間、パッケージ、市場調査などがあまり考慮されておらず、農民の収入向上にはなかなか結びついていない。地方では組合が結成されつつあり、ポテトチップやジャムなどの加工品が注目され、ニーズは増えつつある。配属先スタッフは、農産物加工を専門としたバックグラウンドではないため、市場調査、商品開発・パッケージングといった一連の流れに対応できるボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・実験室での農産加工品の開発。
 コストが安価であり、現地でも調達できる技術・機材を活用した手法が求められている。また、一次産品は地域によって異なり、市場の規模や流通も大きく異なる。これらの条件を勘案した上での開発が期待される。
 ・地方において、農産加工品のトレーニングや、市場調査を実施する。
 ・農業組合を訪問し、農産加工センター設立の可能性などについてアドバイスする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 加工に必要な基本的な調理器具はそろっている。その他、電気乾燥機(自作)、電気フライヤー、パッケージ機材(缶詰、プラスチック袋)など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先スタッフ3名(男性2名、女性1名) 農業学士 30~40歳代

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 栄養学・衛生学といった知識が必要
 経歴理由: 多種にわたる農産品加工に対応するため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域況 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 04) 調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 組織培養			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene			2	21 / 4	
指導科目(英) Tissue Culture	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 ブータン その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 畜産局 国立動物衛生センター
 (英語) National Centre for Animal Health, Department of Livestock

3) 任地 ティンブール州サルベタン
 首都(ティンブール)から 南 方向 10 Km
 主要都市(ティンブール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は、家畜の疾病対策の計画及び調整、疾病の検査、動物用ワクチンの製造、調達、配布、臨床サービス、疾病のサーベイランス等、動物に関する様々なサービスを提供している。研究室、疾病予防対策、疫学調査、臨床サービス、ワクチン製造の5つの部署に分かれている。EUやFAOから機材の供与を受けている。年間予算は約10万ドル。2009年1月まで、JOCV獣医師隊員が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任者は、ラボ内における作業の標準化として、試験の操作、機械・器具の維持管理の実施手順であるSOP(標準作業書)を作成した。また、ワクチン製造部においても、品質を安定させるため、チェックシートを導入し各工程での記録をつけ、責任者による確認のシステムを作った。また細胞培養の立ち上げをサポートした。次のステップとして、ウイルス性疾病の診断や細胞培養によるワクチン製造を計画している。配属先スタッフは、知識はあるが経験が不足しているため、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・細胞培養のサポートおよびウイルス性疾病の診断および細胞培養によるウイルス性ワクチン製造の助言・指導
 ・ラボラトリー内のバイオセーフティー・品質管理等のマネージメント
 ・PCR等の遺伝子学的診断技術のサポート
 ・センター全体の管理・運営のサポート
 ・上記の業務手順が組織内に定着するよう支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 CO2インキュベーター、顕微鏡(倒立・蛍光)、バイオハザードベンチ、秤量器、吸光度計、オートクレーブ、乾熱滅菌機等の機器、フラスコ、ピペット、シリンダー、試験管等の器具、培地・試薬等等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 獣医師6人(疫学・寄生虫・病理・公衆衛生・薬理のマスター所有者。全て男性30~50歳代)
 カウンターパートは、獣医師の男性で38歳、実務経験12年。現在はワクチン製造に従事。日本での研修経験あり。

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由: 指導のために必要
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: ラボでの指導のために必須

理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輪 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 05)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 病虫害対策 (コード 1101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 総合的病虫害管理			2	21 / 4
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英) Integrated Pest Management			3	/
プログラム番号・名 農業技術開発・普及プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) 農業局 国立植物防疫センター (英語) National Plant Protection Centre, Department of Agriculture				
	3) 任地 ティンブー県シムトカ 首都(ティンブー)から 南 方向 7 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は主要農産物の総合的病虫害管理を行う機関である。病虫害診断やその対策、農薬の提供、農業普及員や農家へのトレーニング、普及活動などを行っている。植物病理課、昆虫課、雑草脊椎動物課、農薬課で構成されている。年間予算は約170万ドル。2008年からは、EU支援で農業支援サービスプロジェクトが開始し、7郡の農民へ病虫害管理を含む総合的技術指導を行う予定。TICAも昆虫学ボランティア派遣を計画中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先スタッフの多くは海外留学で知識だけは有しているが、実際の経験に乏しく、十分なサービスを農民に提供できない状況にある。近年においては、シトラスグリーニングの被害が大きく、貧困層の多く南部において著しい。また、ブータン独特の背景が、対策の手段を制限している(殺生を嫌うので殺虫剤は使いたくない、有機栽培への過剰な期待、限られた農業市場等)。このような背景において、農作物、特に果樹についての総合的病虫害管理のアドバイスが求められ、要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・農作物、特に果樹についての総合的病虫害管理を、ブータンの文化、農民の気質や経済力に配慮しながら、同僚スタッフと共に確立する。必要に応じて、地方の農家を巡回し、現場での指導を行うことも期待される。シトラスグリーニング対策が第一優先。対策を講じるにあたり、既に試みられている現地的手法(葉草との混栽など)も考慮する。 ・シトラスグリーニングの診断のために、PCRでの分析技術をラボラトリー技師に指導する。 ※病虫害対策や野菜栽培指導は、各ゲオグ(郡に相当:205郡)に配置された農業普及員や、国内4か所の農業試験場スタッフがやっている。病虫害に感染した場合は、彼らからまず情報が入り、サンプルの診断、アドバイスを行う。 ※他農業試験場には他のボランティアが赴任中であり、技術的支援も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Eppendorf社製Mastercycler(PCR)、遠心分離機、マイクロピペット等実験器具一式、顕微鏡				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニアオフィサー4名(農業、病虫害、果樹等マスター所持、30~40代、経験5~10年) ラボラトリー技師2名(大卒、30代、経験10年程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^M: A) □ (V^M:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
			性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由: 植物病理学の学歴が必須		
	・経験 実務経験 10年以上		経験理由: 実践的な対策を確立するために必須		
・PCR分析		理由: 期待される業務に必要			
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温()		-5 ~ 30℃位	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 06)

調査者名: 和田 陽一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 行政サービス (コード 8001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 交通行政		○ 1 年	2	21 / 4	
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Traffic Planning		○ ヶ月	3	/	
プログラム番号・名 ブータン その他プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報通信省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information & Communication (MoIC)					
	2) 配属先名 (日本語) 政策計画局 (英語) Policy and Planning Division					
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 情報通信省は、情報技術全般及び通信連絡網を司る機関として、2003年8月に新設された。政策計画部は情報通信省の事務局的な部署で、ブータン行政全般の政策・計画を立案すると同時に、情報通信省各部局の事業の調整、事業の進捗を管理監督する他、関連する法令の立案・整備も担当している。過去、JICAボランティアが同省に4名派遣されていた。建物・機材は主にインド政府から供与されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 情報通信省は、現在情報戦略5カ年計画を推進中であり、省庁間を繋ぐネットワークとしてのWAN・LANの導入、高度化、更には地方への展開を進めている。 また、下部組織にRSTA(Road Safety Transportation Authority)があり、交通行政政策の策定を、RSTAの上部組織として調査・分析する事となっているのだが、専門知識を持った人材が極端に不足している。このため、交通政策全般に通じ、今後のブータンの交通政策の立案とその実行を指導し、現地スタッフを支援するSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 —ブータン交通政策の内容について、その必要性・効果の分析について支援する。 —その上で、交通政策の改善に対して助言をする。 —交通政策の実行に当たっての助言をする。 例えば、以下の観点から支援・助言が期待される。 —車輛の急激な増加による交通マナーの悪化、事故の増加、排気ガスなどの環境に対する法整備が遅れている点。 —乗客増にともない運行会社が急増している背景から、運行会社の安全面などの質の向上が問われている点。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(Chief Planning Officer)1名: 情報工学修士 30歳代中盤 男性 その他スタッフ5名(女性若干名)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)	
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由					
資 格 条 件			性別理由:			
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由: 交通行政に関するバックボーンが必要			
	・経歴 実務経歴 10年以上		経歴理由: 政策の分析・提言のため十分な経験が必要			
			理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
概地 況域	気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)		電気(☐安定 ☒不安定 ☐なし)	
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし)				水道(☒安定 ☐不安定 ☐なし)	



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(SL 048 - 09 - C - 07)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目 (コード 6203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 文化財保護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 文化財修復			2	21 / 4
	職種(英) Cultural Properties Protection			3	/
				年 月	から

プログラム番号・名
 ブータン その他プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home and Cultural Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 文化局文化財保護部 (英語) Division of Cultural Properties, Department of Culture
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は文化財保護部と歴史的建造物保護部がある。今回要請のあった文化財保護部は、1. 文化財修復および科学的調査、2. 文化財の写真管理、3. 文化財管理、4. 文化財見学許可を受け持っている。ブータンにおいて文化財保護は3~4年前から出てきた概念であり、特に文化財修復に関しては経験がない(修復ではなく、最初から作り直してしまう)。年間予算は約16万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 文化財保護部は2002年に新設立され、当国には文化財修復の経験者がいないことから、修復技術で歴史のある日本の技術移転を必要としている。同配属先には4名の職員が布地や紙に描かれた絵画や刺繍された美術品などの修復作業にあっている。寺院での大規模な壁画の修復をする場合もある。2名は生物及び科学を学んだ職員で実務経験は5~6年、2名は王立伝統工芸学校で絵画を学んだ職員で実務経験1~2年と浅い。寺院の壁画修復作業を中心に修復作業を実施してきたが、最近では布地に書かれた仏画の修復も行っている。しかし布地や織物の虫食いやほつれ、色褪せを修復する場合の染色技術や知識などは皆無であり、作業ができない状況にある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・紙や布(シルク)に描かれた絵画や刺繍などの美術品を中心とする文化財修復作業および保存方法を指導する。タンカと呼ばれる仏画の修復が中心となり、ホコリや汚れの除去から仏画の裏打ち、布地や織物の損傷修復方法、絵画の修復作業手順など、修復に係る技術の指導が期待される。現在修復が必要な文化財は、スチールキャビネットに無造作に積み重ねられているだけだが、保存方法の技術指導も必要である。 ・紙や布(シルク)に描かれた絵画や刺繍などの文化財修復に必要な化学薬品や材料などを指導する。 現在は無水エタノール・炭酸塩炭素水・無水アルコールなどの化学薬品と水性絵具などを使用しているが、色褪せを修復する場合の染色技術や材料に関する指導も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アルコール等の化学薬品、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 30歳代女性(文化財保護部責任者)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: B) □ (V・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: C/Pへ指導するため	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実際の修復作業を指導するため	
・学芸員資格	理由: 業務を行なうために最低限必要		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 09 - C - 01)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 生産性管理			2	21 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Management			3	/

プログラム番号・名
 中小企業・民間セクター開発プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム生産性本部 (英語) Vietnam Productivity Centre (VPC)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ中心部)から 西 方向 5 Km 主要都市(ハノイ市街地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省系列の品質標準機関(STAMEQ)傘下の機関。ローカル企業に対してトレーニング、コンサルティング及びプロジェクトの実施などを通じて生産性、品質および環境管理の向上活動を推進する組織。ダナン、ホーチミンにも支所有り。アジア生産性機構(APO)のベトナム支所でもある。数年前より独立採算制に移行し、現地の企業は顧客として認識し、支援契約のもとで活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WTOへの加盟を果たし、企業全体の8割以上を中小企業が占めるベトナムにおいて、立ち遅れる中小企業の品質向上、競争力強化は喫緊の課題である。これまでも、工場運営経験者、生産性改善活動経験者のSVを要請し、品質向上活動や競争力強化を進めると共に、実践的なノウハウや知識、経験が不足している当組織のスタッフ能力向上を図る活動が進められた。次期SVには同様の活動の推進を行い、さらに今後はそれらの活動の中で、顧客開拓の意識やノウハウも伝えていくことも期待されている。なお、同配属先には「人事管理・人材育成」の短期SVも活動中であり、平成20年度秋募集にて同分野の長期SVを要請中。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①品質及び生産性改善に関するセミナー、フォーラム、ワークショップにおける効果的な管理技術のプレゼンテーション。 [管理技術の内容:5S活動、改善活動、棚卸資産管理、品質改善、作業改善等] ②生産管理面での中小企業の抱える問題点の抽出とそれに対する改善策の提案、コンサルティングおよび実践指導。 [工場診断・監査・改善提案:品質、生産フロー、作業方法、レイアウト、棚卸資産管理、設備導入等] ③企業及び配属先スタッフを対象とした生産管理コースの内容提案、準備支援、および講師。 ※生産性向上分野での実務経験は必須事項であり、工場経営改善経験者が最適。 ※的確な指導のため、英語力とパワーポイントを用いてのプレゼンテーション能力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話を含むオフィス機器、ADSLインターネットアクセス可能。ただしPCの提供はない。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長は40代男性。主な同僚は30歳代女性、20歳代男性。その他、経験7年以上のシニア・コンサルタント及び経験2年以下のジュニア・コンサルタントを含むコンサルタント。殆どが英語可。			5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由:	
	・学歴 大卒			学歴理由:他のスタッフとのバランス上必要	
	・経験 実務経験 10年以上			経験理由:実践的な支援のため必須	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 7 日

要請番号(SL 027 - 09 - C - 02)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 中小企業経営管理			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	21 / 4	
指導科目(英) SMEs Management	3	/				

プログラム番号・名 中小企業・民間セクター開発プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興支援センター (英語) Small and Medium Enterprise Development Support Center No. 1 (SMEDEC 1)
	3) 任地 ハノイ 首都(ハノイ中心部)から 西 方向 5 Km 主要都市(ハノイ市街地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省管轄の品質標準機関(Directorate for Standards, Measurements and Quality = STAMEQ)傘下機関。 中小企業の品質および生産性向上を目指し、ISO規格取得支援(ISO9000, 14000, 17025)、工業標準、5S、カイゼン、TQM、QCC等の手法を利用したコンサルティング、トレーニングの実施その他のサポート活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WTO加盟を果たしたベトナムにとって競争力強化は喫緊の課題。企業全体の8割以上を中小企業が占めるベトナムにおいて中小企業の育成、競争力強化が急務である。同センターは中小企業の品質、生産性向上にかかる支援を進めており、今後は、特に生産現場での無駄を削減した管理システム(Lean management)の展開が目標となっているが、効果的に進めるにあたり、同センタースタッフの知識や実践的な経験は依然として不足している。 現在活動中のSVも含め、これまでに2名の長期SVが派遣となり支援が継続されているが、もう1代の派遣をもってJICAボランティアによる支援をひと区切りとする予定となっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を通して、総合的生産効率化に関する配属先スタッフの能力向上及び中小企業のレベルアップを図る。 ①配属先スタッフに対し、(1)研修の実施および(2)中小企業に対する実践的コンサルティング手法の指導。 ②中小企業の実態調査のための対象企業選定支援と調査サポート。 ③中小企業に対するセミナーの実施、支援対象企業に対する実践指導。 なお、上記の活動をより実践的に行うため、生産現場(工場)の管理者経験は必須である。 また、的確な指導を行うため、英語力とパワーポイントを活用したプレゼンテーション能力が求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話を含むオフィス機器、ADSLインターネットアクセス可能。ただしPCの提供はない。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性50歳代、所長その他、配属先スタッフは全15名。25~35歳。大卒または修士。 うち主に共に業務を行うコンサルティング部門のスタッフは8名。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	--------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚スタッフとのバランス上必要
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 実践的な支援のため必須
	・海外駐在経験	理由: 日本とは異なる企業の仕組みに対応するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 19 日

要請番号(SL 027 - 09 - C - 03)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 品質・生産性管理			2	21 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Quality and Productivity Management			3	/
年 月 から					
プログラム番号・名 中小企業・民間セクター開発プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 第3品質評価・測定・認定機関 (英語) Quality Assurance and Testing Centre 3 (Quatest3)				
	3) 任地 ホーチミン 首都(ハノイ)から 南西 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省系列の品質標準機関(STAMEQ)傘下の機関。標準化、計量標準、品質にかかる活動を幅広く行っている。製品試験、検査、計測機器の検証、バーコードの導入と普及、コンサルティング活動なども行っており、周辺企業(日系含む)からの依頼試験も多い。なお、2006年より独立採算制が導入された。2008年12月現在、長期SV1名(品質・生産管理)、短期SV2名(顧客管理、建設検査技術)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WTO加盟を果たしたベトナムにとって競争力強化は喫緊の課題。こうした中、同配属先は親機関であるSTAMEQが進める生産性向上活動の南部における推進機関に指定され、生産性分野での活動をを進める必要があるが、効果的に進めるための実践的なノウハウ、知識、経験が同機関のスタッフに不足している。 初代JICAボランティアとして6ヶ月間の短期SVが派遣された後に、現行SV(長期)が派遣、現在活動中。より実践的な支援のため、継続してSVを派遣することとなった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のコンサルタントと共に、顧客企業において次の活動を進め、ベトナム企業の品質、生産性向上活動を支援するとともに、コンサルタントのレベルアップを図る。①グローバルな競争力強化のために企業を診断し、具体的な方策を提案する。 ②ベトナムが近年重点管理技術としているリーン生産方式、シックスシグマを初めとする、品質、生産性向上、改善技術を顧客企業の現場で効果的に適用する方法をコンサルタントと共に実践指導し、顧客企業スタッフおよび配属先のコンサルタントを育成する。 上記の業務内容からメーカーの生産現場における品質、生産管理および改善の実務経験が必須である。また、的確な指				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、PCを含む、オフィス機器。ADSLアクセス有り。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフは全員大卒。 50歳代の所長(男性)以下若手まで年齢層は幅広い。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 他のスタッフとのバランス上必要 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 実践的な支援のため必須 ・海外駐在経験 理由: 日本とは異なる企業の仕組みに対応するため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 4 日

調査者名:大熊 裕司

要請番号(SL 027 - 09 - C - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 輸出振興 (コード 8401)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 輸出促進			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) Export Marketing			2	21 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名
 中小企業・民間セクター開発プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 商工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Trade
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム貿易促進局輸出促進センター (英語) Export Promotion Center(Promocen), Vietnam Trade Promotion Agency
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貿易促進局はベトナム企業の輸出促進や海外進出支援、海外企業のベトナム進出支援、ベトナム企業とのマッチング等、幅広く貿易促進を進める組織であり、日本のJETROに相当する。SVが配属となる輸出促進センターは、効果的な輸出促進のため、2005年に立ち上げられた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) WTO加盟を果たしたベトナム企業にとって海外輸出は喫緊の課題。ベトナム企業の8割以上が中小企業であり、その大半の企業が自力で輸出を行うことは難しい。中小企業の輸出を支援すべく、ベトナム貿易促進局は輸出支援センターを立ち上げた。現在活動中のSVを含めてこれまでに2名の長期SVが同分野で支援を行ってきたが、依然として効果的にサポートするための実践的なノウハウ、知識、経験がスタッフに不足しているため、引き続きSVを派遣し、支援を行うこととなった。		
	2) 期待される具体的な業務内容 以下の活動を進め、輸出促進にかかるセンタースタッフ及び企業の能力向上を図る。 ①日本市場を中心とした海外市場に関する情報をベトナム企業に対し提供するとともに、その収集方法、効果的な活用方法等をセンタースタッフに伝授する。 ②メンバー企業を対象に、セミナー、ワークショップ、個別訪問などを通じて、貿易促進に関する実践的アドバイスを行う。 ③センタースタッフを対象に、OJT、勉強会などを通じて、貿易促進業務に関する能力向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター含む、オフィス機器はすべて完備。ADSLアクセス有り。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 輸出促進センター長、50歳代男性、修士。 その他、輸出促進センターには20名強のスタッフがおり、ほとんどが大卒。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:他のスタッフとのバランス上必要
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由:実践的な支援のため必須
	・海外駐在経験	理由:日本とは異なる企業の仕組みに対応するため
		理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車				

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(SL 009 - 09- C - 01)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目 コンピュータ技術			2	21 / 4
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Computer Technology			3	/
					年 月 日から

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携促進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) 日本マレーシア技術学院 (英語) Japan Malaysia Technical Institute(JMTI)
	3) 任地 ペナン州プキミニヤック 首都(クアラルンプール)から 北 方向 360 Km 主要都市(ペナン州ジョージタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は98年に設立され04年にかけて日本マレーシア技術学院JICAプロジェクトが行われており、04年以降はSVの派遣が行われている。高卒者を対象にした3年制コースとして、電子工学、生産工学、情報工学、メカトロニクス工学の4コースがある。各学科、各学年の定員は50名程度。同コース修了者にはディプロマが授与される。さらに上級コース(アドバンスディプロマ)の設置も計画中である。年間予算約2.6億円

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属となる情報技術工学科では、従来の3年コースに加えて、更に高度な技術教育を行う5年半のコースを2007年に増設したが、担当教員陣は新設コースの教育内容に十分精通していない状況にあること、また、情報工学技術は、非常に早い速度で発展しており、教員自身の継続した技術革新、技術力向上が必要であることにより、引き続きSVによる支援が求められた。また、前任者により導入された並列計算機システムについても引き続き技術支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先教員に対して以下の技術支援を行う。 ・C++、Java、JSP、Oracle、PHP、Ajax、XML、Unixシステムプログラミング、エンベデッドシステム、セキュリティ、復元等に関する教育支援。 ・並クラスターシステム/グリッドシステムの構築、プログラム開発等の並列計算機システムに関する技術指導。 ・WWW、メール、DNS、プロキシ、VPN、グループウェア、エラーニングシステム(Linux)等の技術指導。 ・教員技術研修に関しての技術支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows 2000、Linux、HP Printer、Windows XP、Windows 2003、Bladeサーバ、SANシステム、HP Server、L3スイッチ等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 情報技術工学科長 男性 30代 修士 講師・指導員 男性・女性 20代~50代 多くは学士 学生 高卒以上 男子・女子	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先教員への指導を行うため	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 幅広い知識が必要のため	
	・普通自動車免許	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			
活動上必要な場合は配属先が車両手配するが、一般的に通勤には自己車両が必要。			

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 009 - 09 - C - 02)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 職訓校支援(クアンタン)			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 4	
指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes	3	/				

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) クアンタン産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Kuantan
	3) 任地 バハ州クアンタン地区 首都(クアラ Lumpur)から 北東 方向 250 Km 主要都市(バハ州クアンタン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業訓練校(ITI)は、高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下にある職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業レベル)に認定される。クアンタン校には、機械、電気電子、ICT、非金属、印刷、建築の6コースが設置されている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.86億円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協カプロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスをを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約109名 学生は高卒以上約700名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V&M: A) □ (V&M:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要なため
	・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 幅広い知識が要求されるため
	・訓練教材改善経験/就職指導経験 理由: 業務上必須
・普通自動車免許 理由: 業務上必須	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車両手配するが、一般的に通勤には自己車両が必要。

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 受験番号

記入日:平成 19 年 12 月 21 日

要請番号(SL 009 - 09- C - 03)		調査者名: 藤田晃典				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシ ア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 職訓校支援(クリム)			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 4	
指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes	3	/				
プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名 経済連携促進プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource					
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)クリム校 (英語) Advanced Technology Training Center(ADTEC)Kulim					
	3) 任地 ケダ州クリム地区 首都(クアラルンプール)から 北 方向 400 Km 主要都市(ジョージタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは、産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下にある高卒者を対象とした職業訓練校である。クリム校には、6コースが設置され、これまで電子工学の分野に対してシニアボランティアの派遣が行われている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.1億円					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約80名 学生は高卒以上約600名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 幅広い知識が要求されるため ・訓練教材改善経験 / 就職指導経験 理由: 業務上必須 ・普通自動車免許 理由: 業務上必須					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
● 有 ○ 無 ● 車輦 ○ 単車 ○ 自転車						
活動上必要な場合は配属先が車両手配するが、一般的に通勤には自己車両が必要。						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)					



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 5 日

要請番号(SL 009 - 09 - C - 04)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 植物学 (コード 6302)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 植物分類学			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Botany 指導科目(英) Plant Taxonomist			2	21 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 0090000000015 プロジェクト名 環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) サバ大学 (受入機関名)(英語) Universiti Malaysia Sabah (UMS)
	2) 配属先名 (日本語) 熱帯生物保全研究所 (英語) Institute for Tropical Biology and Conservation (ITBC)
	3) 任地 サバ州コタキナバル市 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1700 Km 主要都市(コタキナバル中心街)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立大学内の一組織であり、熱帯雨林の生物学及び保全の分野に関し、調査、研究、学生の指導等を行っている。JICA「ボルネオ生物多様性保全・生態系保全プログラム(BBEC)の対象組織であった。協力隊員がこれまで5名派遣され、現在はSV1名(昆虫学)が活動中である。本配属先のウェブサイト http://www.ums.edu.my/ibtp/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国はメガダイバシティの一つであり、熱帯雨林をはじめ生物多様性に富んだ自然環境が有名である。この貴重な自然環境を保全するため、政府は1998年に「生物多様性国家戦略」を策定し、その着実な実施のため、第9次マレーシア計画において、規制の整備、保護区に対する管理計画の策定、絶滅危惧種の特定、動植物データベースの整備などを挙げた。2007年6月まで派遣されていた前任の青年海外協力隊員(植物学)はシダ植物の採集、データベースの管理を行っていた。その活動の一部であったハーバリウム関連業務は、継続的に、また更に高度なレベルでの支援が求められており、後任の派遣が望ましいと判断され、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) シダ類等の植物標本の採集、作成、管理に関する支援 2) 植物標本の収藏品目録の作成とそのデータベース化のための文献整理・マニュアル作成に関する支援 3) 植物を対象とした環境啓発のための展示および教材の作成に関する支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンパクター、双眼実体顕微鏡(Olympus SD30)、生物顕微鏡(Olympus BX51)、イメージアナライザー		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性、講師、30歳代、博士号保有 他に教員・職員・臨時雇用スタッフ・客員スタッフ等数十名(性別・年齢等は多様)一部の業務は学生や他の機関の関係者等と共に行う。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資格条件	性別理由:
	・学歴 修士 学歴理由: 業務遂行のために高度な専門知識が必要
	・経験 実務経験 経験理由: 博物館や植物標本庫での実務経験が必要
	・普通自動車免許 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輜 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車両手配するが、一般的に通勤には自己車両が必要。

概況	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号(SL 009 - 09 - C - 05)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレー シア	職種 道路 (コード 4301)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 公共交通			1	21 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Road Construction			2	21 / 4	
指導科目(英) Public Transport	3	/				
プログラム番号・名 0099999999999		プロジェクト名				
マレーシア その他プログラム						

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) サバ州インフラ開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure Development, Sabah
	2)配属先名 (日本語) 公共交通局 (英語) Public Transport Unit (UPA:Unit Pengangkutan Awam)
	3)任地 サバ州コタキナバル市 首都(クアラルンプール)から 東 方向 2000 Km 主要都市(コタキナバル市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年1月にサバ州インフラ開発省内に新たに設置された部局で、サバ州内の環境を保全しながらの経済的、社会的発展のために、特に公共交通(バス、タクシー)全般に関わる業務を、連邦政府の公共事業省、コタキナバル市役所、サバ州内の郡役場など関係機関と連携しながら行っている。外国からの援助は特になし。 2007年の公共交通局の事業予算はRM100,000.00(約350万円)

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州内の市民の移動手段は自家用車の他、公共交通としては大型高速バスから、中距離バス、ミニバンなど、多種あるが、未だ無許可(違法)のミニバス等も多く、地方都市のバスターミナルも整備されていない。また市内や地方都市間のバス停も未整備の所が多く、そうした不備は交通事故や交通渋滞の原因ともなっている。 公共交通局でも、2020年の先進国入りのためには州都であるコタキナバル市内及び、州都と地方都市のバスの運行システム(交通網、料金等)の整備は急務と考え、現在各種データ収集を急いでいるが、部局内には公共交通に精通したスタッフがおらず、先進国の公共交通整備に深い知識及び経験のある人材が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 SVは同局内の職員に対し、以下助言等を行ない、スタッフの能力向上に対しての協力を行う。 ○現在調査中の、コタキナバル市内や各地方都市の交通事情(バス利用者数、頻度、バス停の場所、乗降率など)の基礎情報を如何に効率よくデータベース化し、今後の交通網整備に役立てるかといった、データベース化への助言 ○集められた膨大なデータを分析し、それを基にした今後のサバ州内の公共交通の整備にかかる助言 ○地方都市のバスターミナル、地方道路のバス停、タクシーの待機場所などの設置や、バス路線、ダイヤ、料金設定などについての助言 ○その他、同局が依頼する公共交通全般にかかる業務に対する協力		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SVには執務室(個室)提供予定、机、本棚、電話線、パソコン(ネット接続)、ファックス(共同)、コピー機(共同)等		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在8名(12名まで増員予定)、学士・修士保持者が多いが、エンジニアや公共事業技術者出身者が多く、公共交通の専門はいない。男女40~50代	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 修士 学歴理由: 同僚と同等またはそれ以上	
	・経歴 実務経験 10年以上 経歴理由: 同分野専門の人材が求められている	
	理由:	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			
活動上必要な場合は配属先が車両手配するが、一般的に通勤には自己車両が必要。			
概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 09 - C - 01)

調査者名: 野々部 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 船舶機関 (コード 3601)	●新規 ○交替 1 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 船舶エンジン整備			1	21 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Marine Engines			2	21 / 4	
指導科目(英) Engine Repair and Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 職業訓練コースの質の向上プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education

2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部
 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education

3) 任地 北マレ環礁 マレ島
 首都(マレ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学校の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 島嶼国であるモルディブにおける船舶は、移動手段のみでなく生活の糧を得る漁業、物品の輸送手段として不可欠である。特に人々と生活用品を運搬するドニーと呼ばれる小型フェリー及び漁船が国内に就航している船の大部分を占めている。また、リゾート島と空港間には船外機付きのモーターボートも多く就航している。これら船舶エンジンの修理・整備は、安全な運行に不可欠であるが、正しい知識と技術を持った技術者がまだまだ不足しており、同短期大学における技術者養成が必要であるものの、講師が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・船舶エンジンに関する基礎知識から各エンジンの出力特性・適応船種等に関する講義をする。
 ・船内機関はヤンマー社製、船外機はヤマハ社製が多数を占めている。
 ・修理、整備の実習を行う。
 ・現行カリキュラムの改訂。
 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実習用エンジン(船内:ヤンマー、VOLVO、CATERPILLAR。船外:ヤマハ、Johnson)
 インジェクションテスター(Bosch)、燃料ポンプテスター(LESLIE HARTRIDGE)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 学部スタッフ: 10名程度
 同僚講師: 1名
 学生: 中学1年修了以上

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門学校卒
 学歴理由: 配属先受入条件
 経験理由: 指導経験 10年以上
 経験理由: 指導内容が中級以上であるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況

気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 09 - C - 02)

調査者名: 野々部 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モルディ ブ	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	指導科目 冷凍機器・空調修理			2	21 / 4	
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning Repair			3	/	
プログラム番号・名 職業訓練コースの質の向上プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education					
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education					
	3) 任地 北マレ環礁 マレ島 首都(マレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学校の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブ国内産業の一翼を担う漁業において、漁船内の冷蔵(冷凍)設備は不可欠である。地方島の小規模漁船であっても釣上げた魚の貯蔵に氷が必要であり、多くの島に製氷機が設置されている。リゾート島における数千の部屋や、マレ島の事務所、住居にある空調装置は、数え切れないほどの台数である。それら装置が故障しても直ちに買い換えず、修理適応となる。定期的な保守管理で耐用年数が延びるため、当該技術者は引く手あまたとなっている。しかしながら、同短期大学では、講師数が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対し冷凍・冷蔵機器、冷房装置の基本理論を講義する。 ・保守管理における留意点、管理方法について講義する。 ・可能であれば、保守管理・修理実習の講義も行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵装置訓練モデル(Brodhead-Garrett Model 9551), 冷媒回収装置, 冷蔵庫・エアコンスケルトンモデル, 冷凍機理論教授モデル(冷媒の流れ, 圧縮装置, 液体冷却, 開放冷却等教授可能)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 高校1年修了以上		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 学歴理由: 配属先受入条件 ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 指導内容が中級以上であるため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車						
概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 5 日

要請番号(SL 045 - 09 - C - 01)

調査者名:多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 組織培養 (コード 1005)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 植物細胞培養			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Tissue Culture			2	21 / 4	
指導科目(英) Plant Cell Culture	3	/				

プログラム番号・名 0450000000010 プロジェクト名
 自然環境保全・自然資源適正利用支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science

2) 配属先名 (日本語) モンゴル科学アカデミー生物研究所植物細胞培養研究室
 (英語) Mongolian Academy of Sciences, Institute of Biology, Plant Cell Culture Laboratory

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 モンゴル科学アカデミー生物研究所は1965年に創立された。一般生物、微生物、バイオテクノロジーの分野に80人以上の科学研究者が従事している。研究者は60以上の専攻論文、研究論文、多くの国の科学雑誌に2,000以上の研究成果を投稿している。今回ボランティアを要請している植物細胞培養研究室は、その10の研究室の一つである。研究室の予算は年間約250万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 この研究室では今年より3年間のプロジェクトを組み「モンゴルの希少で絶滅に瀕している薬用植物の生物工学的研究」を行っている。モンゴルでは多くの薬用植物が生育地の破壊や無差別な採取により危険に晒されている。研究室は、甘草、ペガナムハルマルの研究を開始し、植物細胞培養とクローン微細繁殖に成功し、いくつかの苗木は温室外に移植することに成功した。甘草の植物細胞培養の結果、培養されたバイオマスの中でグリシルリジン酸の含有量を測定した。これらの研究成果を発展させるため、この分野におけるボランティアの助言と研究技術及び知識のレベルを高めるのが要請の理由である。

2) 期待される具体的な業務内容
 植物細胞、組織培養にかかわる新しい方法や技術の高度な専門知識を要求される研究を促進するため、ボランティアは下記が期待される。
 1) 研究員に対する支援及び助言。
 2) 研究者、大学の教師、大学生に対するセミナーの開催。
 3) 共同研究の結果を国際ジャーナル・雑誌に発表すること。
 4) モンゴル植物・生物工学の研究者との野外研究旅行、議論、会議に参加する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Spectrophotometer (USA) UV-2102C、Electron microscope(日本) OlympusCK2、Growth chamber (日本) RKJ IL-60 など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 研究室長 女性 (40代、PhD)
 同僚 4人 女性 (20代、修士・学士)
 学生 4人 (モンゴル国際大学)

5) 業務使用言語
 英語
 ()
 モンゴル語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大卒 業務関連分野
 経歴理由: 実務経験 15年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況
 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 5 日

要請番号(SL 045 - 09 - C - 02)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 養護			1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	21 / 4	
指導科目(英) Nursing of Disabled People	3	/				

プログラム番号・名 0450000000002 . プロジェクト名
基礎的社会サービス (B) 基礎維持支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) バヤンズルフ地区第55中学校 (英語) Secondary School No.55 of Bayanzurkh District
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年障害児の教育のため創立された。2000年からは統合学校として、普通クラス、職業訓練クラスがある。現在、バヤンズルフ地区の住人、親、子供の心身のニーズに対応できる活動も行っている。教職員85名、生徒数700人(障害児500人、健全児200人)。パチカン、韓国NGOから過去に支援を受けたこともある。年間予算:16百万円。初代のシニア海外ボランティアが2008年3月迄活躍していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは障害児支援等福祉分野での行政による支援が立ち遅れており、社会的にも認知されていない。第55学校は障害児教育を受け持つウランバートル市の4つの学校の一つであるが、養護、障害児教育の専門知識や実践経験がある教師は皆無に等しい。ボランティアは障害児への理解、指導法の推進のため「障害児指導の手引き」(マニュアル)を作成し、これを関係諸団体に配布している。このマニュアルを活用し、障害児の理解と指導を継続しておこなうことで、障害児教育を少しでも前進させるため現場経験のあるシニアボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 第55学校教師に対して障害児教育理解への指導を行う。 2) バヤンズルフ地区における障害児への教育相談活動、・訓練指導を行う。 3) 他機関「障害児を持つ親の会」等と連携し、障害児教育セミナーを開催し、啓蒙活動をおこなう。 4) カウンターパートと一緒に障害児の動作改善のために訓練指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練室および訓練器具、机、椅子	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(女性、50歳代) 同僚(女性、30歳代、養護教師、学卒、実務経験4年)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導に必要
	・経験 指導経験 10年以上	経験理由: 指導に必要
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 5 日

要請番号(SL 045 - 09 - C - 03)

調査者名:多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 5603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 食品衛生 指導科目 微生物分析・検出	●新規	●2年	1	21 / 3
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis 指導科目(英) Microbiological Analysis & Inspection	○交替	○1年	2	21 / 4
		○ヶ月	3	/	年 月 から

プログラム番号・名 045000000010 プロジェクト名
 自然環境保全・自然資源適正利用支援プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) モンゴル国立監査庁
 (受入機関名)(英語) Government moderator agency of professional inspection

2) 配属先名 (日本語) ウランバートル市監査庁中央研究所
 (英語) Professional inspection agency of Ulaanbaatar city, Central laboratory

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は市の監査庁であり、モンゴルの法律、規則、法行為の実施を監督する責任をもつ。中央研究所はウランバートル市の上水システム、地上・地下水源、川、井戸水、土壌、大気、固形・液体廃棄物、下水システム、工業地域の大气汚染、食品、化粧品等の定期的検査を行っている。原子吸光分析計は日本の草の根無償協力で供与されたもの。JICA帰国研修員が2名いる。年間予算は3,200万円である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ここ20年ほどでモンゴルは急激な都市化を迎え、ウランバートル市には1年間に85,000世帯の流入があると言われている。市の人口は100万人を超え、環境と食品の汚染が公衆衛生の大きな関心事となり、食の安全と飲料水の品質の確保、環境汚染の軽減は政府の最重要課題である。最近、サルモネラチフス菌による食品汚染、エントロウイルス71による手足口病の発生したが、水質等の検査は従来のやり方で行っており、自動識別システム等は持っていない。研究所は食品や水に含まれるカンピロバクター菌、リステリア菌、ビブリオ菌、レジオネラ菌等を検出するためのノウハウを持つ人材が乏しく、検査能力の向上と人材育成を図るのが狙いである。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 食品、水、土壌に含まれる微生物分析・検出の指導、アドバイスをおこなう。
 2. この分野における研究所の人材育成を図る。
 3. 研究所の食品、環境モニタリングを向上させるための支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ELISA、Microscope(Olympus)、Sterilizer、Anaerostat-ANS(チェコ製)、Ovens、Tubes、Petri dishes 等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 研究所長(女性、50歳代)
 同僚:微生物ラボ品質マネジャー(男性、50歳代)、微生物学者5名(女性 4名 20~40歳代、男性 1名 20歳代)

5) 業務使用言語
 ○ 英語
 ()
 ● モンゴル語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由:活動に必要

・経験 実務経験 5年以上 経験理由:活動に必要

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

概地況

気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)

電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 5 日

要請番号(SL 045 - 09- C - 04)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 放送 (コード 6554) 指導科目 テレビ番組制作監督	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) TV program director			1	21 / 3	年 月 から
				2	21 / 4	
	3	/				

プログラム番号・名
 高等教育・職業教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) ラジオテレビ大学 (英語) School of Radio and Television
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年創立のラジオ・テレビ大学。現在は4年制の大学で、学生は565人、教職員は55人となっている。ラジオ、テレビのジャーナリスト、レポーター、製作者、カメラマン、アンカーを養成している唯一の学校である。卒業生の85%が報道業界に就職している。年間予算は2,500万円。現在、番組編集と撮影技術の分野で2人のシニア海外ボランティアが活躍している。オーストラリアよりボランティアを受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大学ではテレビ番組制作監督の講座を週30時間開講しており、150人の学生が出席している。この分野ではモンゴルは遅れており、日本の進んだ番組制作監督とその技術を取り入れ、番組の質を向上したい狙いがある。大学には映画監督を教える経験のある先生はおり、テレビ番組の監督について日本の最新技術と技能をもった経験者を必要としている。ボランティア帰国後も継続して、人材を養成できる体制の確立が期待されている。撮影技術のボランティアには研修生が二人任命され、ボランティアより技術を学ぶ意気込みが感じられる。大学は教育用放送機材の更新のため文化無償供与を申請中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) 同僚(先生)と生徒にテレビ番組制作監督について、日本でのやり方を例示し、教える。 2) 同僚(先生)と生徒と一緒に、番組制作、編集をおこなう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Sony DVcam DSR-PD190P、Panasonic NV-MD9000EN、Editing soft EDUS4kyou		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任(女性 50代) 同僚(先生)3名(年齢60代、男性2名、女性1名) 生徒: テレビ・記録番組監督クラスの学生	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 教育・指導に必要
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 教育・指導に必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 045 - 09 - C - 05)

調査者名: 竹野伸治

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(教育大学)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2	21 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 045000000007 プロジェクト名
基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Culture of Mongolia
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学外国語学部 (英語) Mongolian State University of Education, School of Foreign Languages
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員養成を目的とした12学部を擁する国立大学。1988年の設立。外国語学部には英語指導法、英語アメリカ研究、ロシア語、ドイツ語、東洋言語の5学科があり、東洋言語学科には、日本語コースの他、中国語、韓国語のコースがある。日本語コースには学部学生が136名、修士課程には8名在籍し、6名のモンゴル人教師が指導を行っている。韓国語コースでは現在、韓国のボランティア活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、これまで不定期ながらモンゴル在留邦人及び短期を含むシニア海外ボランティアが日本語の指導に携わってきた。特に2006年からは、日本語コースにおいても教師養成課程が正規の教科として組み入れられるとともに、現在活動中のSVによって教授法講座も開始され、一定の成果を上げてきた。しかし、同僚教師の産休等により、継続的指導が難しい状況にあり、同コース全体がレベルアップし、同僚教師が独り立ちできるまでにはまだ相当の時間を要するのが現状となっている。したがって、経験豊富なボランティアの支援が引き続き必要であることから、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①同僚教師に対し、日本語教授法の講義と演習(教案作成・実習指導)に関するアドバイスを行う。 ②同僚教師が行う上記①に関する学部学生への指導をサポートする。 ③同僚教師が行う会話、文体論(作文を含む)に関する学部学生への指導をサポートする。 ④同僚教師に対し、カリキュラム、教材整備に関するアドバイスを行う。 ⑤学部学生に対し、日本文化、作法等に関する指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師6名(男性1名、女性5名、20~40代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 大卒教師に対して指導するため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務上不可欠
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30 ~ 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 045 - 09 - C - 06)

調査者名: 竹野伸治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(教育局)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2	21 / 4
				3	/

プログラム番号・名 0450000000007 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市 (受入機関名)(英語) Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 教育局 (英語) Department of Education
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウランバートル市内の幼稚園、小中高等学校を管轄する行政機関。基礎教育の水準を高めるために、教師やカリキュラムの質の向上等に携わる。スタッフは30名、年間予算は約1億2千万円。2008年12月現在、日本語教育分野において長期SV1名、長期JV2名が活動を行っており、増員として短期JV1名、長期JV1名を要請中である。現在、日本以外からのボランティア受け入れ実績はない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国に対してはこれまで50名近くの日本語教師ボランティアが個別の学校に派遣され、日本語教育の普及や現地日本語教師の育成に寄与してきた。しかし、近年日本語の需要が増しつつも教師の定着率が低い現状を踏まえ、一部を除き巡回指導型に移行している。現在教育局に派遣中のボランティアは、市内初中等教育機関を対象とした巡回指導や現地日本語教師を対象とした勉強会等、様々な活動を行っている。しかし、現地教師のレベル向上、日本語スタンダード策定等、取り組むべき課題も多く、また、同教育局や教育文化科学省との連携をさらに深めるために、今回のボランティア要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ウランバートル市教育局にて、下記①②の活動を中心とし、また現在活動中の日本語教師ボランティアと協力・分担し、その他③～⑦の業務を行う。 ①日本語スタンダード、カリキュラム策定 ②教育局管轄の日本語教育を行う初中等機関に対する監査業務の補助 ③市内各初中等教育機関への巡回指導 ④モンゴル人日本語教師を対象とした教育局での勉強会(月2回程度) ⑤教育局内日本語図書館の管理・運営 ⑥イベント(夏休みこどもキャンプ、オリンピック等)の企画・運営・評価 ⑦在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本センターとの連携・情報共有		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ等音響機器、パソコン他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 外国語主任: 女性1名、40代 巡回先日本語教師: 男女複数名、20～50代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 大卒教師に対して指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 業務上不可欠
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(大陸性気候) 気温(-30 ~ 30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)